

Himeji City

----- 平成 31 年度・令和元年度 -----

姫路市入込客数・観光動向調査

報告書

姫路市



目 次

第1章 姫路市入込客数調査

1. 総入込客数	1
2. ゾーン別観光施設入込客数	2
3. 市内観光施設別入込客数	3
4. 月別入込客数	4
5. 外国人観光客数	5
6. ループバス及びコミュニティサイクル(姫ちやり)の利用状況	6
7. 観光施設等入込客数(推計実人数)	7

第2章 姫路市観光動向調査

1. 調査の目的	8	
2. 調査概要	8	
3-1. 調査結果(日本人観光客)	9	
(1) 来訪者の居住地	(6) 旅行の同行者	(11) 交通費
(2) 調査地点前後の訪問都道府県	(7) 来訪動機となった主な情報源	(12) 土産代
(3) 年齢	(8) 姫路市への訪問回数(市外在住者)	(13) 飲食費
(4) 旅行形態	(9) 交通手段	
(5) 宿泊施設(市内宿泊者)	(10) 消費額	
3-2. 調査結果(外国人観光客)	15	
(1) 来訪者の居住地	(6) 旅行の同行者	(11) 交通費
(2) 調査地点前後の訪問都道府県	(7) 来訪動機となった主な情報源	(12) 土産代
(3) 年齢	(8) 姫路市への訪問回数(市外在住者)	(13) 飲食費
(4) 旅行形態	(9) 交通手段	
(5) 宿泊施設(市内宿泊者)	(10) 消費額	

資料編

1. 姫路市観光動向調査調査票	20
2. 姫路市観光動向調査集計結果表	22

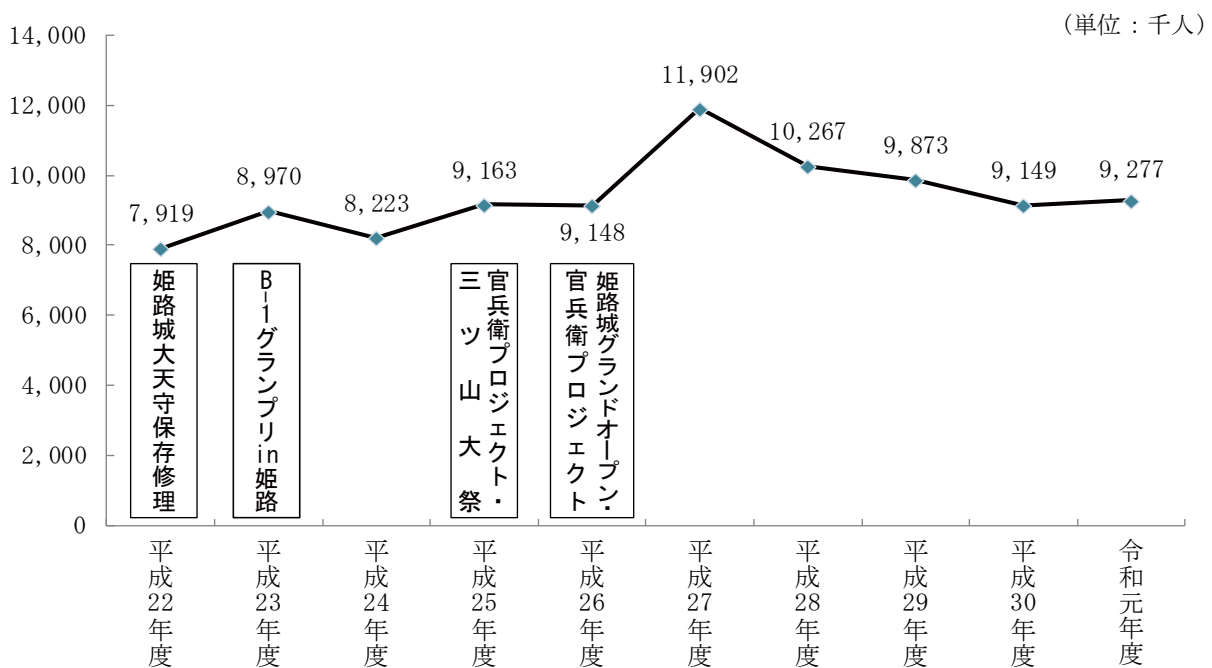
First chapter
第1章 姫路市入込客数調査

この調査は、平成31年度・令和元年度に姫路市内の観光地を訪れた観光客数を把握し、年次比較により、今後の観光行政推進のための基礎資料とするものである。

1. 総入込客数

姫路市総入込客数は総延べ数927万7千人で、令和2年2月下旬以降、新型コロナウイルス(COVID-19)感染症の感染拡大を防止するため、一部のイベント及び観光施設等の中止(延期)、休館等を行ったが、2月下旬までは好調に推移していたため平成30年度に比べて12万8千人増加(前年度比1.4%増)となった。

平成30年度と比較すると、観光施設入込客数が2.0%増加、まつり・イベント入込客数が13.6%増加、スポーツ・自然観賞等入込客数が8.9%減少している。スポーツ・自然観賞等入込客数の減少については、姫路城マラソンが中止となったことなどが主な要因となっている。



総入込客数の内訳

(単位：千人)

区分	総入込客数	観光施設入込客数	まつり・イベント入込客数	スポーツ・自然観賞等入込客数
平成22年度	7,919	3,047	2,540	2,332
平成23年度	8,970	3,566	3,037	2,367
平成24年度	8,223	3,614	2,208	2,401
平成25年度	9,163	3,989	2,868	2,306
平成26年度	9,148	4,635	1,827	2,686
平成27年度	11,902	6,646	2,345	2,911
平成28年度	10,267	5,619	1,977	2,671
平成29年度	9,873	5,104	2,068	2,701
平成30年度	9,149	4,661	1,938	2,550
令和元年度	9,277	4,753	2,201	2,323

【観光施設】姫路城・動物園・美術館・県立歴史博物館・姫路文学館・好古園・手柄山遊園・水族館・温室植物園・平和資料館・書写山園教寺・書写の里美術工芸館・自然観察の森・県立こどもの館・星の子館・姫路科学館・姫路セントラルパーク・名古屋霊苑(仏舎利塔)・太陽公園・日本玩具博物館・水の館・埋蔵文化財センター
 ※平成25、26年度はひめじの黒田官兵衛大河ドラマ館を含む
 ※年度終了後の修正等により、過年度の入込客数に変更が生じる場合がある

2. ゾーン別観光施設入込客数

姫路市内の観光施設を「姫路城周辺」、「手柄山周辺」、「書写山周辺」、「桜山周辺」の4つのゾーンと「その他」に分類し、それぞれの入込客数の傾向をみると「姫路城周辺」が全体の59.3% (281万7千人) を占め、次いで姫路セントラルパーク等が含まれる「その他」が14.8% (70万5千人)、県立こどもの館等が含まれる「桜山周辺」が13.0% (61万6千人)、「手柄山周辺」が7.4% (35万2千人)、「書写山周辺」が5.5% (26万3千人)となっている。

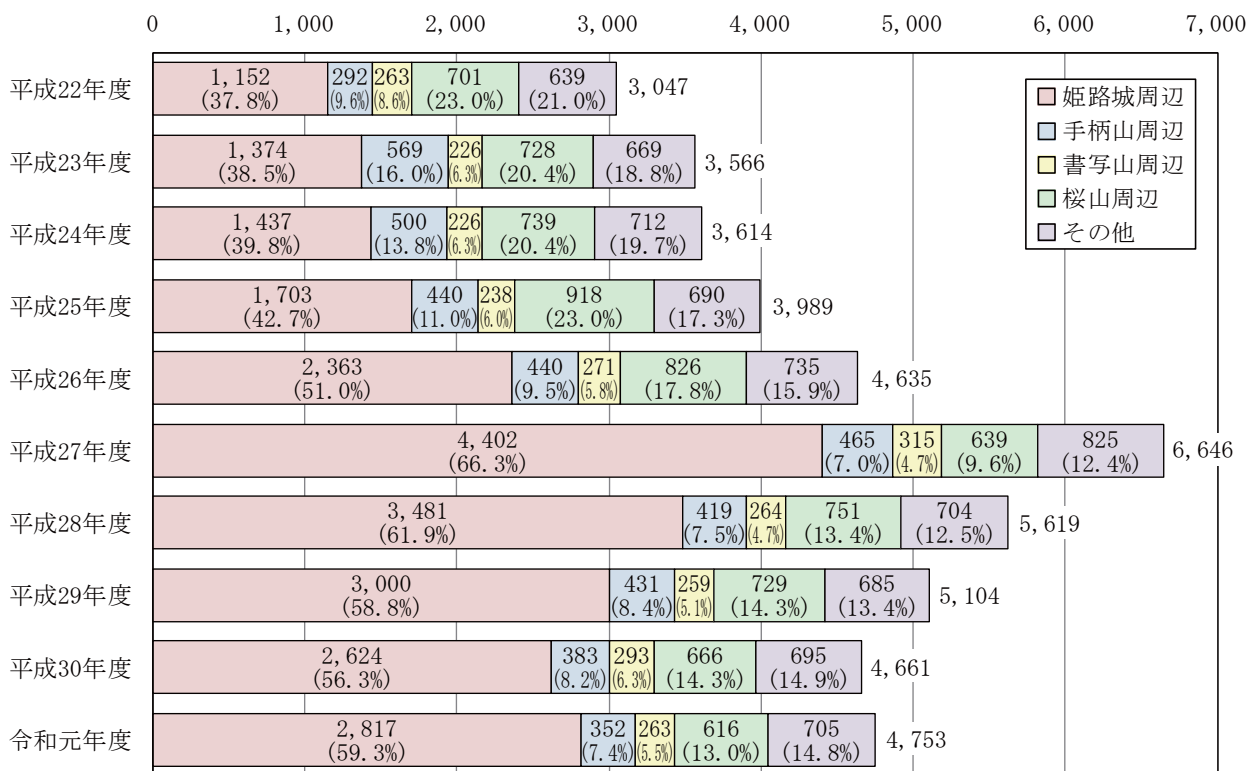
次に、対前年度比でみると、「姫路城周辺」が7.4%、「その他」が1.4%増加している。

ゾーン別観光施設入込客数

(単位：千人)

区分	姫路城周辺	手柄山周辺	書写山周辺	桜山周辺	その他	合計
平成22年度	1,152	292	263	701	639	3,047
平成23年度	1,374	569	226	728	669	3,566
平成24年度	1,437	500	226	739	712	3,614
平成25年度	1,703	440	238	918	690	3,989
平成26年度	2,363	440	271	826	735	4,635
平成27年度	4,402	465	315	639	825	6,646
平成28年度	3,481	419	264	751	704	5,619
平成29年度	3,000	431	259	729	685	5,104
平成30年度	2,624	383	293	666	695	4,661
令和元年度	2,817	352	263	616	705	4,753
H30・R01比較	7.4%増	8.1%減	10.2%減	7.5%減	1.4%増	2.0%増

(単位：千人)



姫路城周辺／姫路城・動物園・美術館・県立歴史博物館・姫路文学館・好古園・大河ドラマ館*

手柄山周辺／手柄山遊園・水族館・温室植物園・平和資料館

書写山周辺／書写山圓教寺・書写の里美術工芸館

桜山周辺／自然観察の森・県立こどもの館・星の子館・姫路科学館

その他／姫路セントラルパーク・名古屋霊苑(仏舎利塔)・太陽公園・日本玩具博物館・水の館・埋蔵文化財センター

※大河ドラマ館は、平成25、26年度のみ

3. 市内観光施設別入込客数

市内観光施設の入込客数をみると、姫路城周辺施設では、全体で281万7千人(7.4%増)と増加している。特に姫路市立美術館では、「チームラボ展」が好評であったため、23万6千人(1023.8%増)と大きく増加している。

手柄山周辺では、全体で35万2千人(8.1%減)、書写山周辺では、全体で26万3千人(10.2%減)、桜山周辺では、全体で61万6千人(7.5%減)となっている。

なお、令和2年3月は新型コロナウイルス感染症の影響により、一部の観光施設で休館等を行っている。

市内観光施設別入込客数

(単位：千人)

区分	合計	姫路城周辺							
		姫路城 ^{※1}	動物園 ^{※2}	美術館 ^{※3}	歴史博物館 ^{※4}	姫路文学館 ^{※5}	好古園	大河ドラマ館	小計
平成22年度	3,047	458	341	50	82	96	125	-	1,152
平成23年度	3,566	611	408	71	96	93	95	-	1,374
平成24年度	3,614	711	330	70	77	135	114	-	1,437
平成25年度	3,989	881	333	69	97	75	134	114	1,703
平成26年度	4,635	919	487	79	119	71	198	490	2,363
平成27年度	6,646	2,867	759	119	107	27	523	-	4,402
平成28年度	5,619	2,112	642	99	113	66	449	-	3,481
平成29年度	5,104	1,824	511	87	80	70	428	-	3,000
平成30年度	4,661	1,590	397	21	82	95	439	-	2,624
令和元年度	4,753	1,548	420	236	90	95	428	-	2,817
H30・R01比較	2.0%増	2.6%減	5.8%増	1023.8%増	9.8%増	-	2.5%減	-	7.4%増

※1 姫路城は令和2年3月7日以降天守と西の丸百間廊下の公開を休止

※2 動物園は平成30年12月12日から平成31年2月15日まで休園

※3 美術館は平成30年8月1日から平成31年2月25日まで休館、令和2年1月27日から同年4月24日まで休館

※4 歴史博物館は平成30年12月3日から同年12月28日まで休館、令和2年3月20日以降休館

※5 姫路文学館は平成27年6月8日から平成28年7月29日まで休館、令和2年3月5日以降休館

(単位：千人)

区分	手柄山周辺					書写山周辺		
	手柄山遊園 ^{※1}	水族館 ^{※2}	温室植物園 ^{※3}	平和資料館 ^{※4}	小計	書写山圓教寺 ^{※5}	書写の里美術工芸館 ^{※6}	小計
平成22年度	240	-	36	16	292	203	60	263
平成23年度	208	302	36	23	569	186	40	226
平成24年度	219	228	37	16	500	188	38	226
平成25年度	195	199	31	15	440	199	39	238
平成26年度	179	208	38	15	440	232	39	271
平成27年度	191	214	38	22	465	275	40	315
平成28年度	162	202	37	18	419	227	37	264
平成29年度	161	209	38	23	431	217	42	259
平成30年度	140	198	29	16	383	251	42	293
令和元年度	122	185	29	16	352	222	41	263
H30・R01比較	12.9%減	6.6%減	-	-	8.1%減	11.6%減	2.4%減	10.2%減

※1 手柄山遊園は平成28年1月12日から同年2月29日まで園内工事のため休園、手柄山回転展望台は平成30年3月25日閉鎖

※2 姫路市立水族館は令和2年3月5日以降休園

※3 手柄山温室植物園は令和2年3月5日以降休園

※4 平和資料館は令和2年3月6日以降休園

※5 書写山ロープウェイは令和2年1月20日から同年3月17日まで運休

※6 書写の里・美術工芸館は令和2年3月5日以降休園

(単位：千人)

区分	桜山周辺					その他				
	自然観察の森	こどもの館 ^{※1}	星の子館 ^{※2}	姫路科学館 ^{※3}	小計	姫路セントラルパーク	仏舎利塔	太陽公園	日本玩具博物館	小計 ^{※4}
平成22年度	25	304	152	220	701	517	11	67	24	639
平成23年度	22	323	143	240	728	537	11	75	23	669
平成24年度	25	329	153	232	739	560	13	85	24	712
平成25年度	22	354	199	343	918	541	12	92	20	690
平成26年度	25	379	157	265	826	582	12	98	20	735
平成27年度	25	244	149	221	639	648	15	115	22	825
平成28年度	24	367	144	216	751	564	14	86	19	704
平成29年度	22	338	118	251	729	553	14	80	16	685
平成30年度	22	307	90	247	666	546	14	93	18	695
令和元年度	23	236	128	229	616	567	13	87	18	705
H30・R01比較	4.5%増	23.1%減	42.2%増	7.3%減	7.5%減	3.8%増	7.1%減	6.5%減	-	1.4%増

※1 こどもの館は平成27年11月9日から平成28年4月9日まで休館、令和2年3月7日以降休館(3月16日以降は建物外とフリースペース開館)

※2 星の子館は平成29年12月1日から平成30年11月2日まで本館休館(別館のみ運営)、令和2年3月2日以降休館(宿泊施設は令和2年3月12日以降休館)

※3 姫路科学館は平成27年10月19日から平成28年7月14日まで休館、令和2年3月5日以降休園

※4 記載外の施設を含む

4. 月別入込客数

月別の入込客数として最も多いのは「11月」で117万6千人、最も少ないのが「3月」で17万2千人となった。令和2年2・3月は新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベントの中止や観光施設の休館等の対応による影響で、入込客数が前年度より減少(2月:31.8%、3月:74.1%)している。

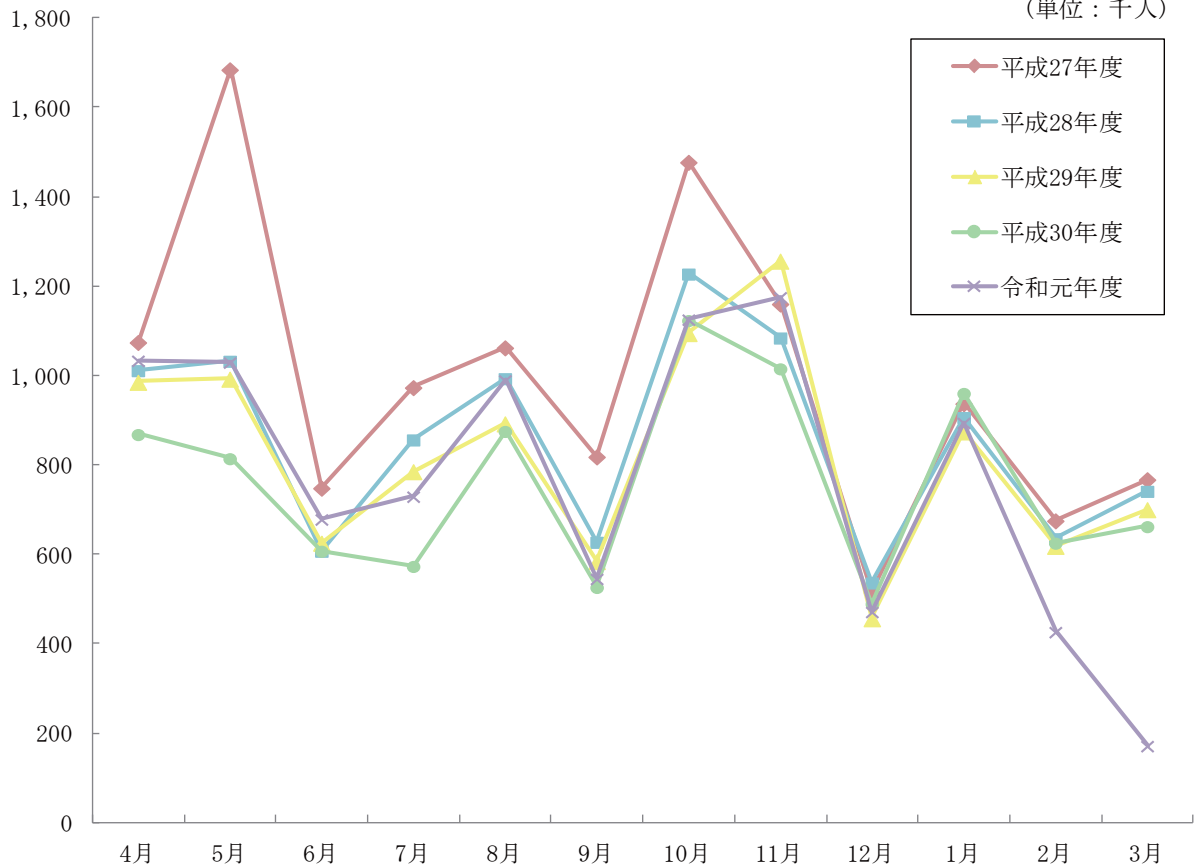
月別入込客数

(単位:千人)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
平成27年度	1,075	1,685	749	974	1,063	819	1,478	1,161	516	938	676	768	11,902
平成28年度	1,012	1,033	608	857	994	628	1,228	1,085	537	907	636	742	10,267
平成29年度	986	993	626	786	893	585	1,095	1,257	457	875	619	701	9,873
平成30年度	869	815	608	574	876	527	1,124	1,016	490	961	626	663	9,149
令和元年度	1,034	1,030	679	730	990	546	1,126	1,176	472	895	427	172	9,277
H30・R01比較	19.0%増	26.4%増	11.7%増	27.2%増	13.0%増	3.6%増	0.2%増	15.7%増	3.7%減	6.9%減	31.8%減	74.1%減	1.4%増

月別入込客数

(単位:千人)



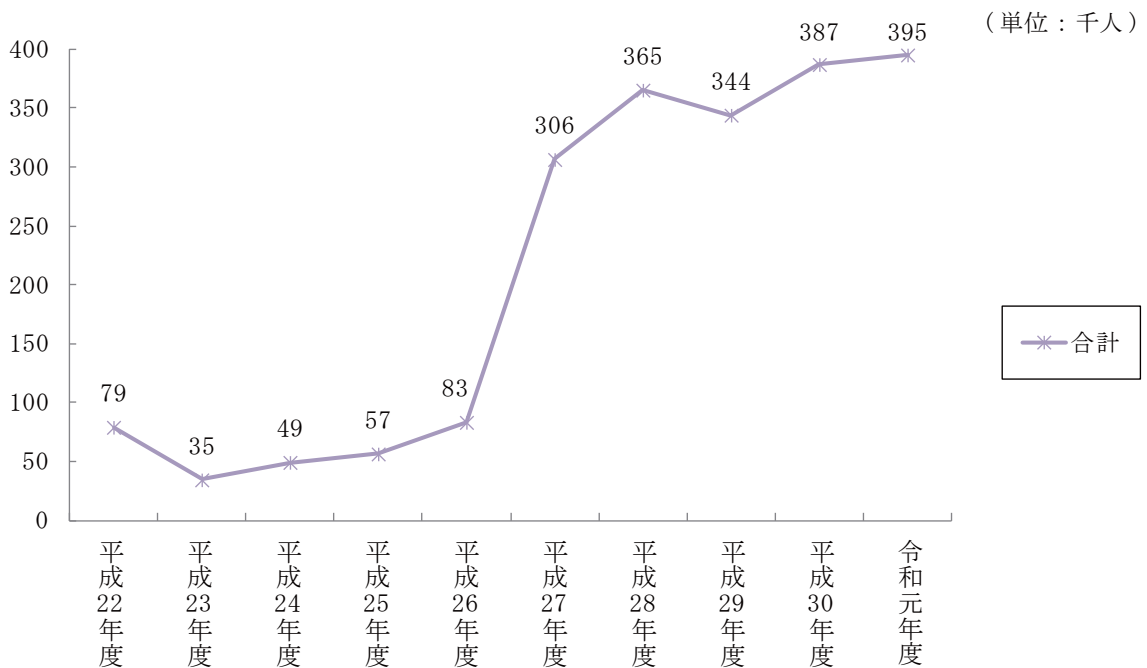
5. 外国人観光客数

姫路城の外国人観光客数(入城者数)は39万5千人で、平成30年度と比べ8千人(2.1%増)増加し、平成29年度以降増加傾向となっている。言語別で見ると、英語圏、フランス語圏が順調に増加しているが、中国語圏、韓国語圏は減少している。

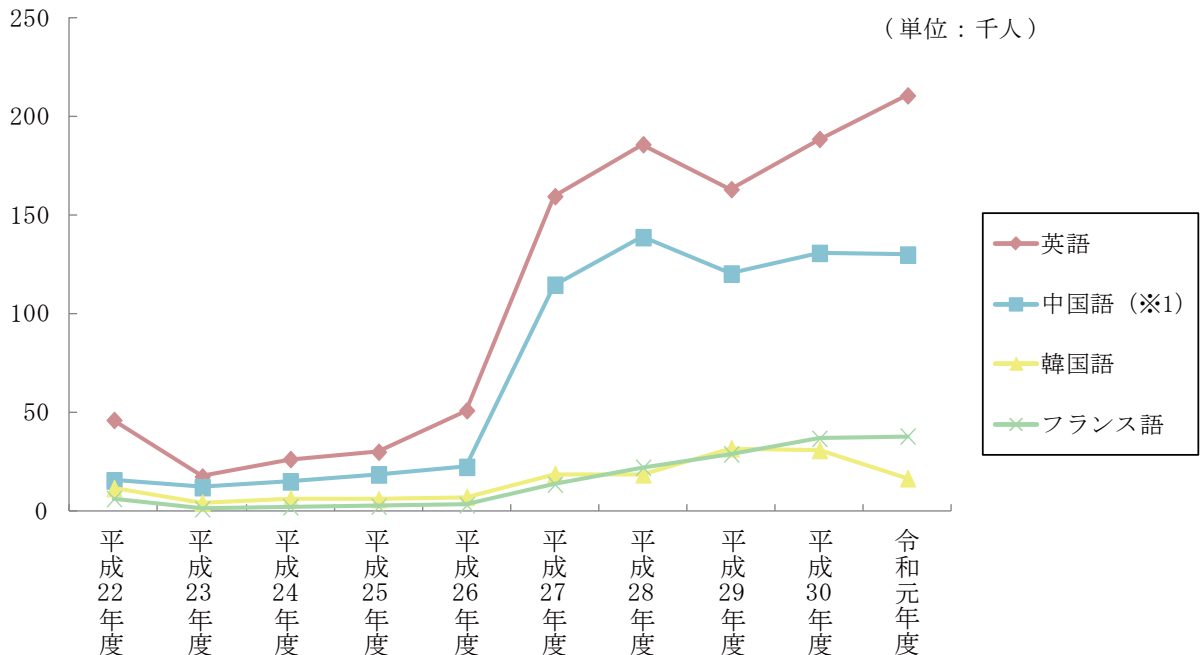
姫路市観光案内所(姫路観光ナビポート)での外国人観光客対応者数は、国(地域)別の傾向として、上位の国(地域)は、平成30年度とほぼ同様の傾向となっており、台湾が最も多い。また、アジア圏観光客への対応割合がやや減少傾向にあるのに対し、フランスやスペイン、アメリカ、オーストラリアといった国々が上位を占めるなど、全体的に欧米豪からの観光客への対応割合が増えている。

(1) 姫路城

姫路城の外国人観光客数(入城者数)の推移



言語別の外国人観光客数(入城者数)推移



※1 簡体中国語と繁体中国語の合計

(2) 姫路市観光案内所(姫路観光なびポート)

姫路市観光案内所(姫路観光なびポート)での外国人観光客対応者数

区分	外国人 対応者数 (人)	外国人対応者数上位10ヶ国(地域)(人)									
		1位		2位		3位		4位		5位	
平成27年度	26,370	台湾	6,606	タイ	1,228	韓国	1,192	中国	1,151	アメリカ	1,144
平成28年度	23,868	台湾	4,419	フランス	1,343	アメリカ	1,179	スペイン	1,174	タイ	1,056
平成29年度	28,489	台湾	4,287	フランス	1,819	アメリカ	1,539	スペイン	1,382	オーストラリア	1,361
平成30年度	27,591	台湾	2,601	フランス	2,334	スペイン	1,711	アメリカ	1,604	オーストラリア	1,486
令和元年度	25,631	台湾	2,352	フランス	2,008	スペイン	1,778	アメリカ	1,696	オーストラリア	1,424

区分	外国人対応者数上位10ヶ国(地域)(人)										[参考] 日本人観光客 問い合わせ件数(件)
	6位		7位		8位		9位		10位		
平成27年度	香港	1,130	フランス	1,087	スペイン	1,022	オーストラリア	979	シンガポール	512	76,559
平成28年度	オーストラリア	1,000	中国	988	韓国	861	香港	692	イタリア	571	47,802
平成29年度	タイ	1,356	中国	1,018	韓国	1,013	香港	823	イタリア	713	51,446
平成30年度	中国	1,246	タイ	1,012	イタリア	998	ドイツ	874	韓国	831	55,699
令和元年度	中国	1,309	イタリア	981	ドイツ	893	タイ	892	イギリス	844	64,249

6. ループバス及びコミュニティサイクル(姫ちやり)の利用状況

城周辺観光ループバス乗車状況

区分	運行日数	運行回数	乗車人数	1便平均 乗車人数	最頻期	備考
平成27年度	323	6,450	150,190	23.3	8月(19,046人)	毎日運行 (12月～2月平日を除く。 平成27年度は一部運行)
平成28年度	304	6,119	143,764	23.5	8月(18,792人)	
平成29年度	305	6,211	130,414	21.0	8月(17,436人)	
平成30年度	307	6,209	115,983	18.7	8月(15,995人)	
令和元年度	307	6,231	116,559	18.7	8月(17,101人)	

コミュニティサイクル(姫ちやり)利用状況

区分	利用人数	1日平均 利用人数	利用回数	1日平均 利用回数	備考
平成27年度	9,605	57.2	14,068	83.7	運用期間は平成27年10月～平成28年3月(第2回社会実験)
平成28年度	23,764	88.7	35,193	131.3	平成28年7月～(本格運用開始)
平成29年度	53,940	150.7	86,323	241.1	ステーション数16→20基
平成30年度	69,883	196.9	110,893	312.4	
令和元年度	82,350	230.0	130,443	364.4	

※ 姫ちやりの稼働台数は、平成28年9月まで80台、平成28年10月より90台、平成29年2月より120台、平成29年12月25日より150台で運用

(参考) 観光レンタサイクル利用状況

区分	利用人数	1日平均	地区別				目的別		
			県外	県内	市内	外国人	観光	買い物	その他
平成25年度	5,541	15.2	2,588	950	411	1,592	5,406	58	77
平成26年度	7,927	21.7	3,570	1,303	414	2,640	7,813	75	39
平成27年度	15,287	41.8	6,378	1,548	427	6,934	15,059	44	183
平成28年度	10,220	28.0	3,840	901	252	5,227	10,172	12	36
平成29年度	5,890	24.0	86	494	1,983	3,327	5,848	2	40

※ 観光レンタサイクル事業は、平成29年11月末日で終了

7. 観光施設等入込客数(推計実人数)

P6までは、市内の各施設やイベント会場等への入込客数を中心に記載しているが、ここでは、「観光入込統計に関する共通基準」に準じて実施した姫路市観光動向調査(P8～P19)の結果に基づき、市内の複数の観光地点を訪れた割合を時期、区分毎に算出し、市内の観光施設を訪れた実人数を推計した。対象とする観光施設等の条件は、①非日常利用が主であること、②入込客数が適切に把握できること、③前年の入込客数が年間1万人以上もしくは、前年の特定月の入込客数が5千人以上であることとしている。

実人数の推計は、市外在住者と市内在住者をあわせて546万7千人であった。市内施設への宿泊客については4～6月が最も多く、日帰りの入込客数は7～9月が最も多い。

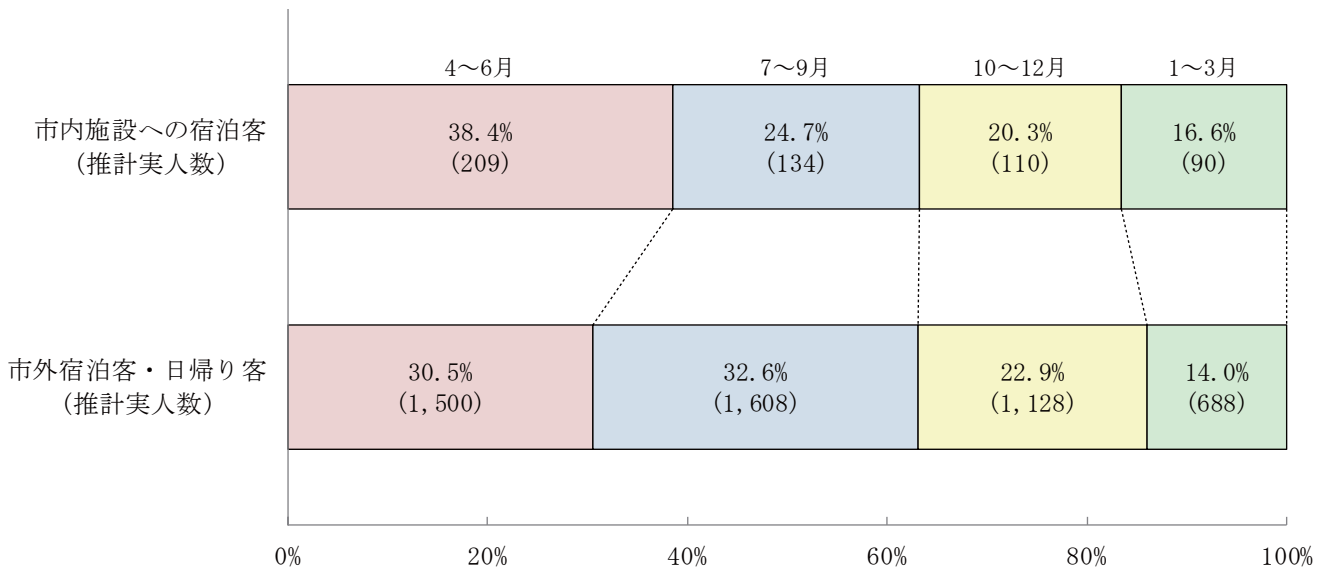
観光施設等入込客数(推計実人数)

(単位：千人)

		市外在住者		市内在住者		合計	
観光施設等入込客数(延べ人数)		-		-		9,142 [※]	
観光施設等入込客数(推計実人数)		4,771	87.3%	696	12.7%	5,467	
市内施設への 宿泊客	全体	535	9.8%	8	0.1%	543	9.9%
	4～6月	201	3.7%	8	0.1%	209	3.8%
	7～9月	134	2.5%	0	0.0%	134	2.5%
	10～12月	110	2.0%	0	0.0%	110	2.0%
	1～3月	90	1.6%	0	0.0%	90	1.6%
市外宿泊客・ 日帰り客	全体	4,236	77.5%	688	12.6%	4,924	90.1%
	4～6月	1,291	23.6%	209	3.8%	1,500	27.4%
	7～9月	1,380	25.3%	228	4.2%	1,608	29.5%
	10～12月	972	17.8%	156	2.9%	1,128	20.7%
	1～3月	593	10.8%	95	1.7%	688	12.5%

※P1の総入込客数のうち、上記①～③の3条件を満たす観光施設等を集計

(単位：千人)



姫路市観光動向調査

この調査は、市内の主要観光施設を訪れた人を対象に対面式アンケートを実施したもので、調査内容は「観光入込統計に関する共通基準」(国土交通省観光庁、平成21年12月策定。平成25年3月改訂。以下「共通基準」と表記)に準じている。

集計結果や調査票については、資料編P20～P23を参照。

1. 調査の目的

観光客の動向や特性、現状等を把握することにより、本市の観光施策を効果的に推進することを目的としている。

2. 調査概要

(1) 調査実施

第一回: 令和元年5月18日(土)

第二回: 令和元年9月7日(土)

第三回: 令和元年12月14日(土)

第四回: 令和2年2月8日(土)

(2) 調査箇所: 4箇所

① 姫路城(日本人・外国人調査)

② 姫路市立水族館(日本人調査)

③ 書写山圓教寺(日本人・外国人調査) ※ 第四回目は中止

④ 姫路セントラルパーク(日本人調査)

(3) 調査人数

日本人1,176人(男性614人、女性562人)、外国人270人(男性130人、女性140人)

地点名	区分	第一回	第二回	第三回	第四回	合計
姫路城	日本人	68人	83人	74人	77人	302人
	外国人	56人	51人	53人	50人	210人
姫路市立水族館	日本人	76人	87人	67人	65人	295人
書写山圓教寺	日本人	63人	90人	77人	コロナウイルスの影響により中止	230人
	外国人	20人	20人	20人		60人
姫路セントラルパーク	日本人	79人	96人	83人	91人	349人
合計	日本人	286人	356人	301人	233人	1,176人
	外国人	76人	71人	73人	50人	270人

(4) 外国人調査

姫路城と書写山圓教寺の2箇所で、英語及び中国語による調査を実施した。なお、日本人と外国人と表記しているが、その区分は、外国語調査票の使用の有無を基準としている。

(5) 姫路城での調査結果について

全体の調査結果と姫路城での調査結果を併記している。

3-1. 調査結果(日本人観光客)

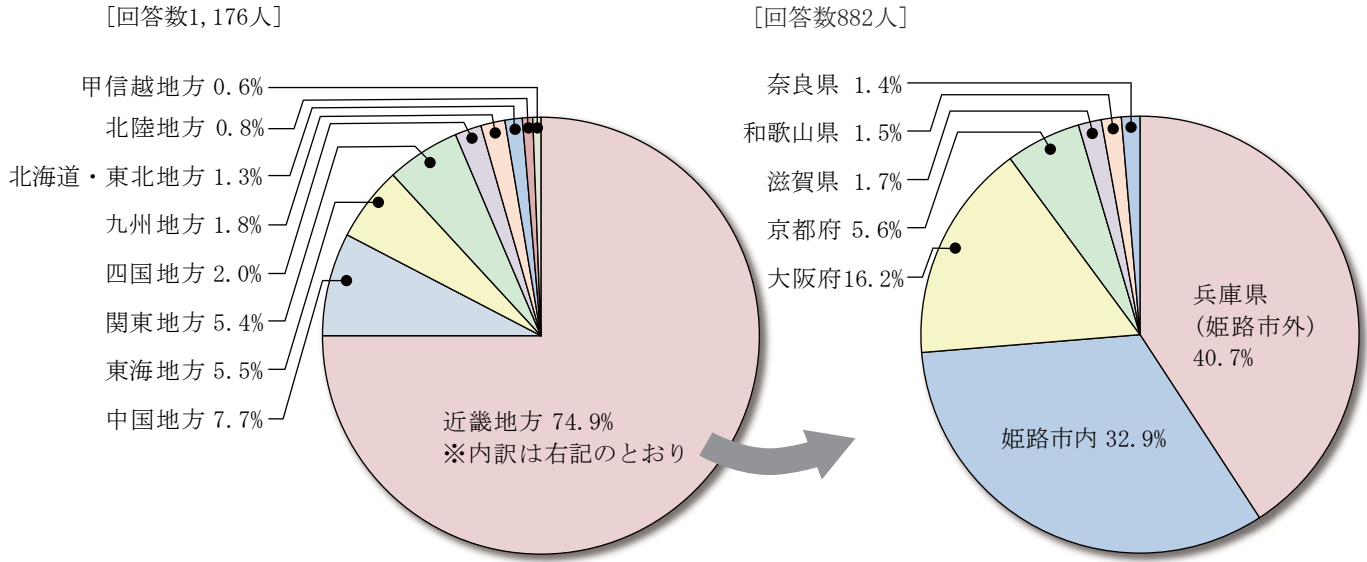
※留学生等の国内長期滞在者は、外国人観光客に含む。

(1) 来訪者の居住地<日本人>

[全体]

居住地の構成(地方別)

居住地の構成(近畿)



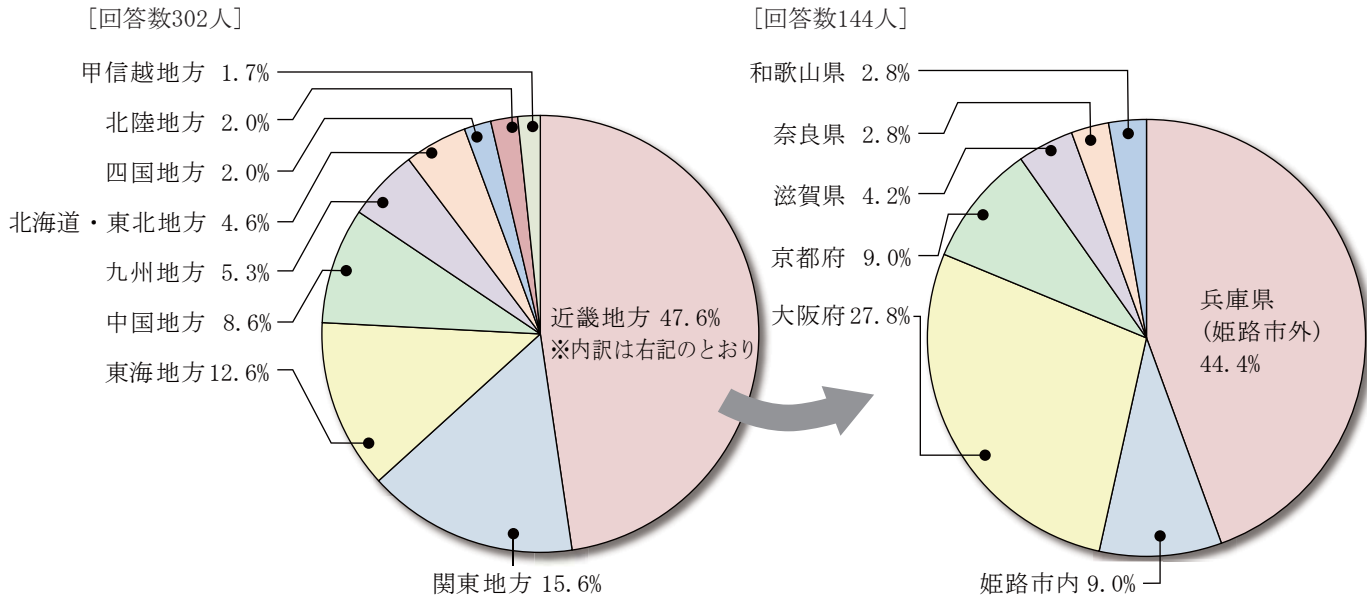
来訪者の居住地(全体)は、「近畿地方」が74.9%を占めており、次いで「中国地方」(7.7%)、「東海地方」(5.5%)、「関東地方」(5.4%)の順となっている。

「近畿地方」の内訳としては、「兵庫県」が73.6%を占めており、次いで「大阪府」(16.2%)、「京都府」(5.6%)、「滋賀県」(1.7%)の順となっている。

[姫路城]

居住地の構成(地方別)

居住地の構成(近畿)



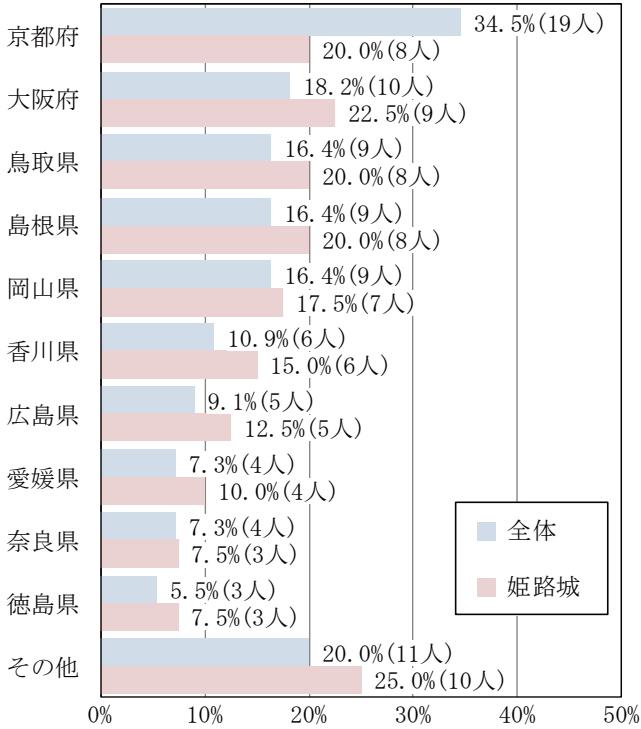
来訪者の居住地(姫路城)は、「近畿地方」が47.6%を占めており、次いで「関東地方」(15.6%)、「東海地方」(12.6%)、「中国地方」(8.6%)の順となっている。

「近畿地方」の内訳としては、「兵庫県」が53.4%を占めており、次いで「大阪府」(27.8%)、「京都府」(9.0%)、「滋賀県」(4.2%)の順となっている。

(2) 調査地点前後の訪問都道府県<日本人>

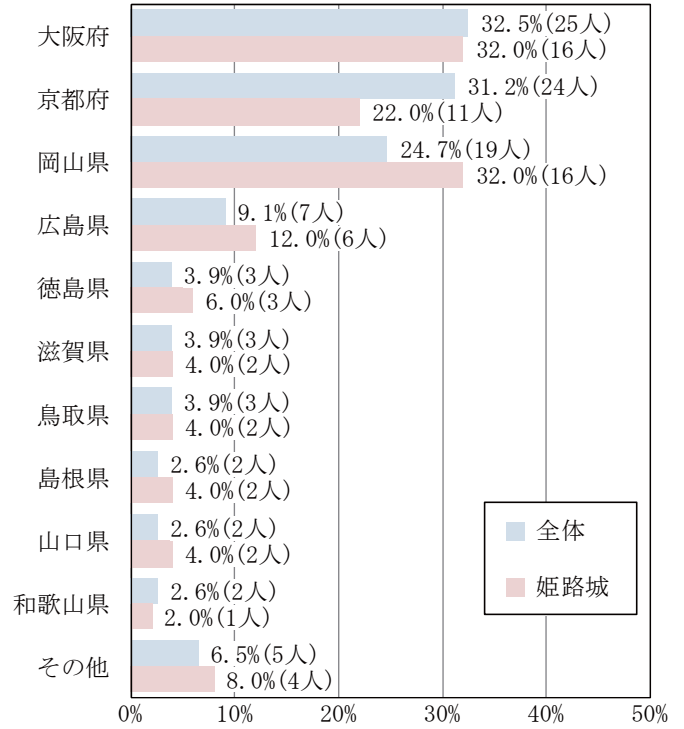
調査地点の前に訪問した都道府県

[回答者数55人(うち姫路城40人)]※複数回答



調査地点の後に訪問予定の都道府県

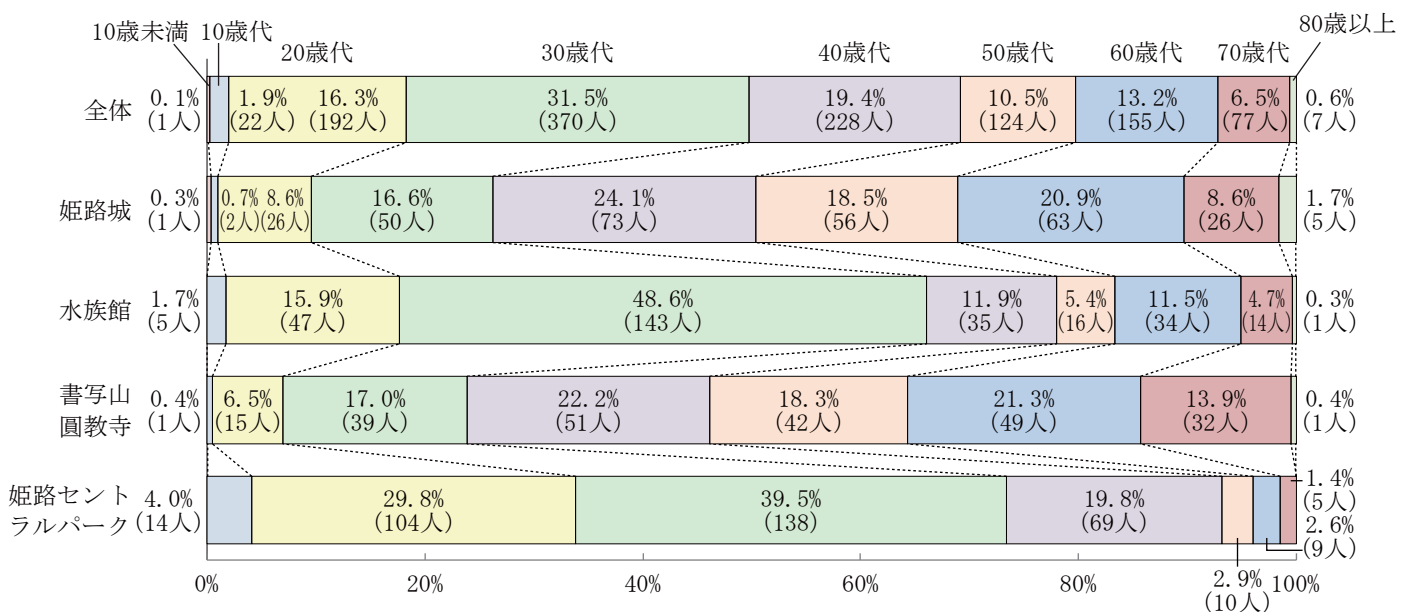
[回答者数77人(うち姫路城50人)]※複数回答



調査地点前の訪問都道府県は、全体では「京都府」が最も多く34.5%で、次いで「大阪府」が18.2%となっている。また、姫路城では「大阪府」が最も多く22.5%で、次いで「京都府」「鳥取県」「島根県」が20.0%となっている。調査地点後の訪問都道府県は、全体では「大阪府」が最も多く32.5%、次いで「京都府」が31.2%となっている。また、姫路城では「大阪府」「岡山県」が最も多く32.0%、次いで「京都府」が22.0%となっている。

(3) 年齢<日本人>

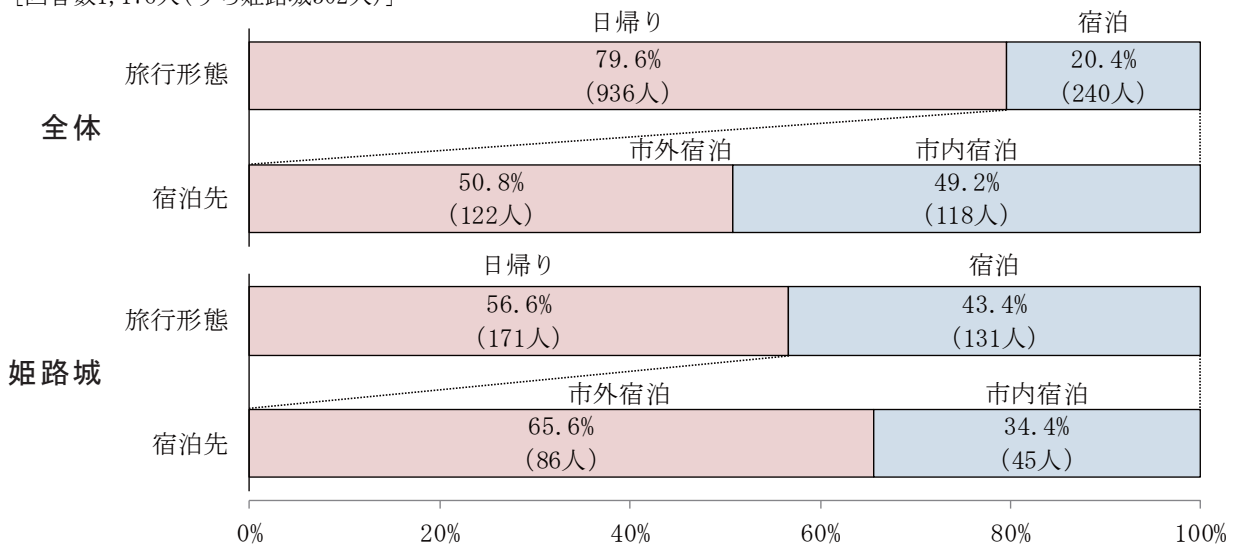
[回答者数1,176人]



来訪者の年齢は、全体では「30歳代」が最も多く31.5%、次いで「40歳代」が19.4%となっている。姫路城では「40歳代」が最も多く24.1%、水族館では「30歳代」が最も多く48.6%、書写山圓教寺では「40歳代」が最も多く22.2%、姫路セントラルパークでは「30歳代」が最も多く39.5%となっている。

(4) 旅行形態<日本人>

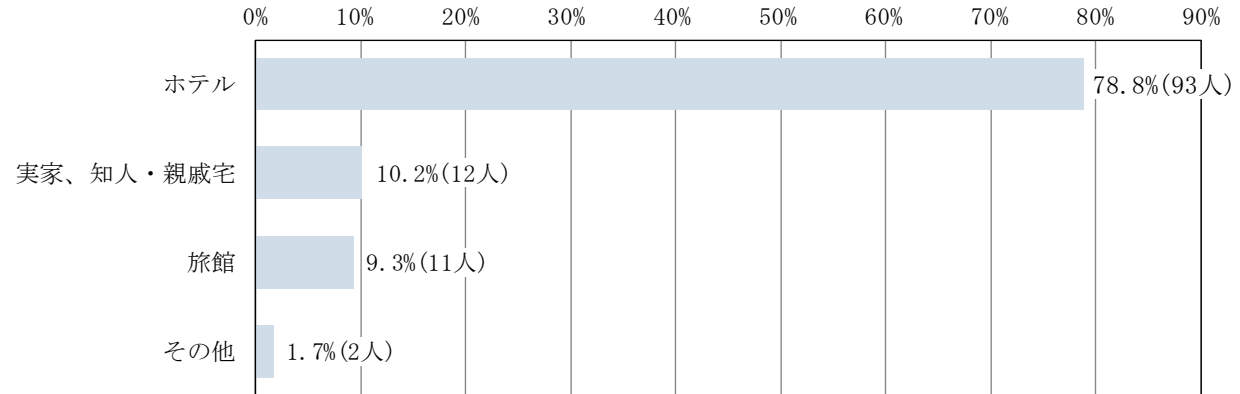
[回答数1,176人(うち姫路城302人)]



旅行形態は、全体では「日帰り」が79.6%、「宿泊」が20.4%となっている。また宿泊者のうち、「市外宿泊」が50.8%、「市内宿泊」が49.2%となっている。また、姫路城では「日帰り」が56.6%、「宿泊」が43.4%となっている。また宿泊者のうち、「市外宿泊」が65.6%、「市内宿泊」が34.4%となっている。

(5) 宿泊施設(市内宿泊者)<日本人>

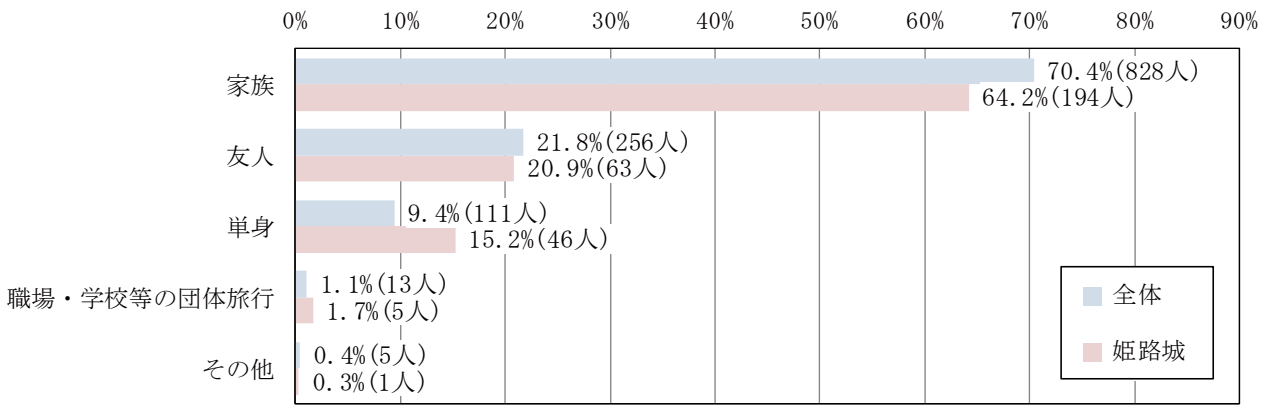
[回答者数118人]※複数回答



宿泊施設は、「ホテル」が最も多く78.8%、次いで「実家、知人・親戚宅」が10.2%となっている。

(6) 旅行の同行者<日本人>

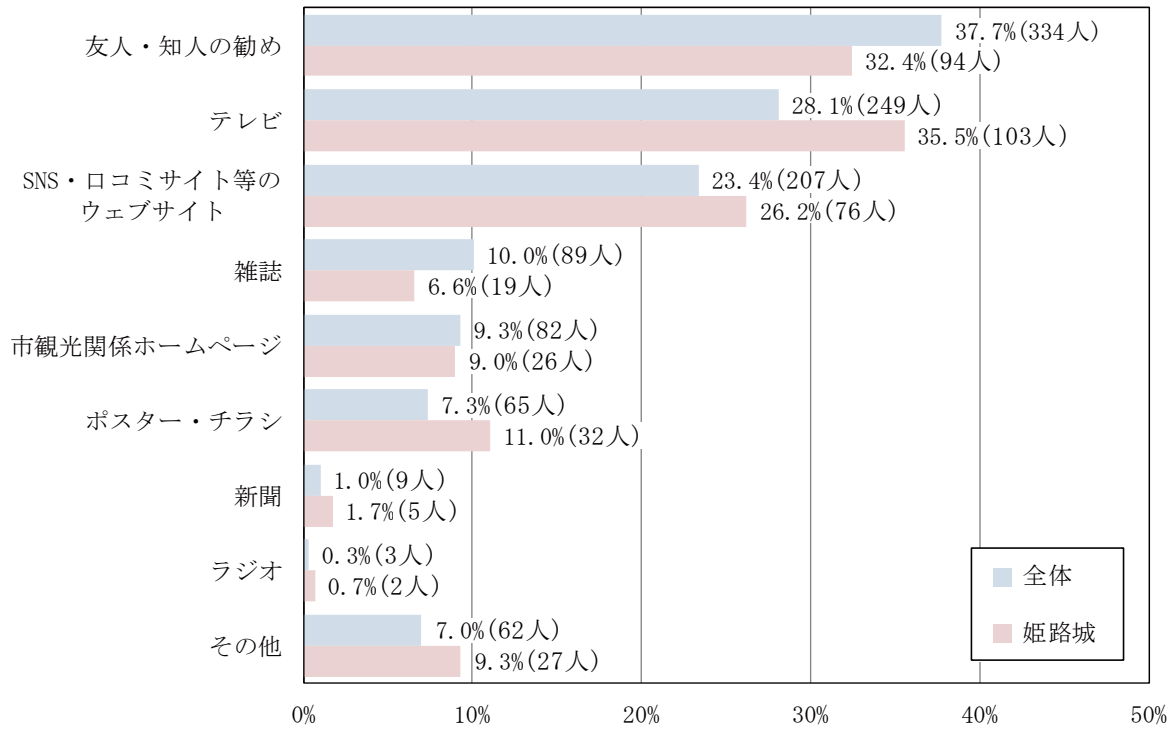
[回答者数1,176人(うち姫路城302人)]※複数回答



旅行の同行者は、全体では「家族」が最も多く70.4%、次いで「友人」が21.8%となっている。また、姫路城でも「家族」が最も多く64.2%、次いで「友人」が20.9%となっている。

(7) 来訪動機となった主な情報源<日本人>

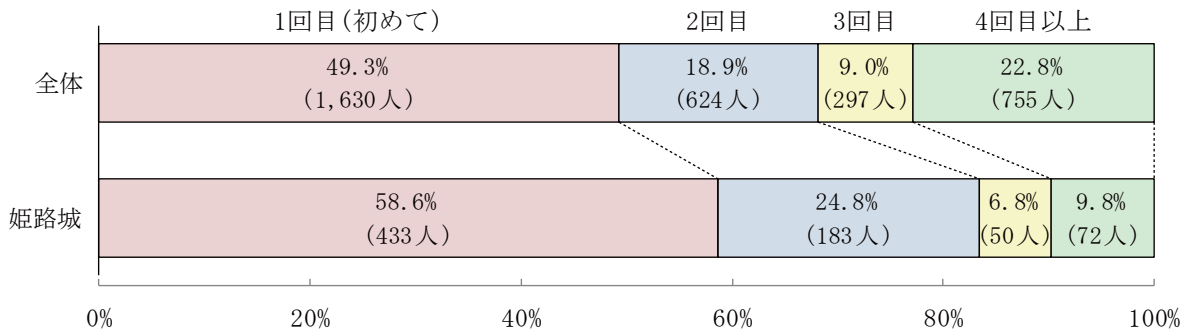
[回答者数886人(うち姫路城290人)]※複数回答



来訪動機となった主な情報源は、全体では「友人・知人の勧め」が最も多く37.7%、次いで「テレビ」が28.1%となっている。一方、姫路城では「テレビ」が最も多く35.5%、次いで「友人・知人の勧め」が32.4%となっている。

(8) 姫路市への訪問回数(市外在住者)<日本人>

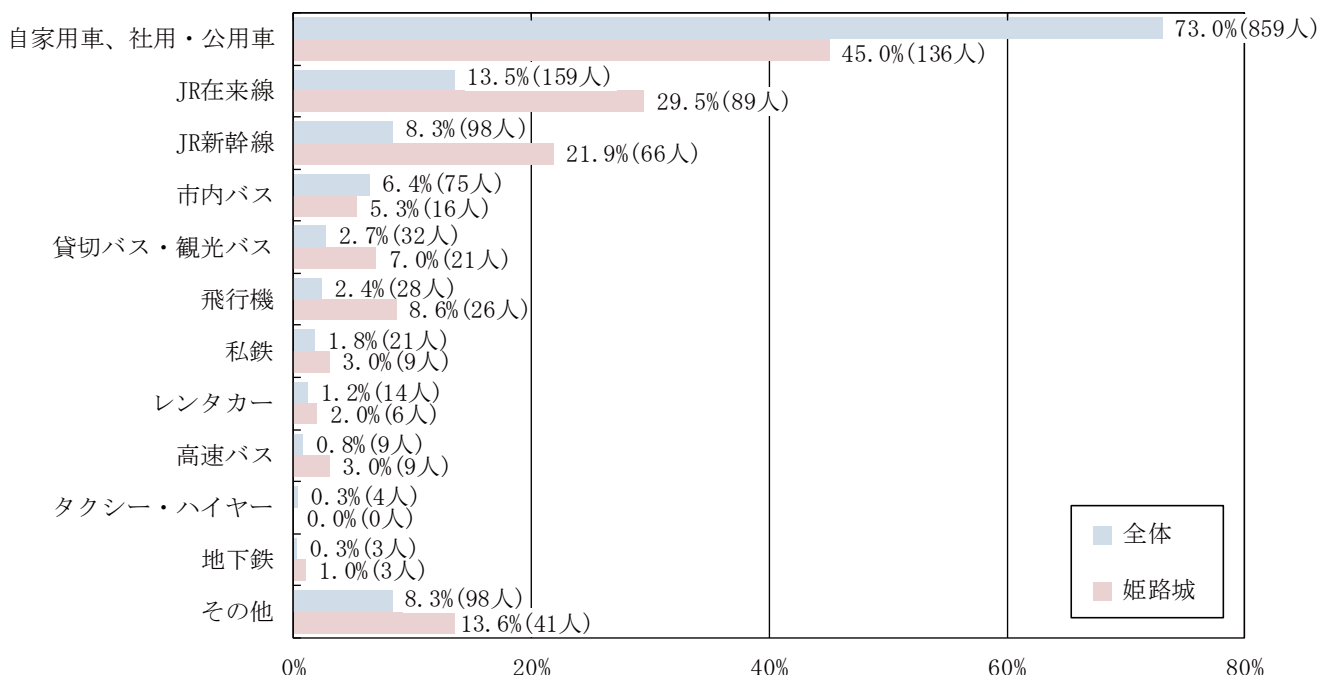
[回答数3,306人(うち姫路城738人)]



市外在住者の姫路市への訪問回数は、全体では「1回目(初めて)」が最も多く49.3%、次いで「4回目以上」が22.8%となっている。また、姫路城では特に「1回目(初めて)」が多く58.6%、次いで「2回目」が24.8%となっている。

(9) 交通手段(全行程) <日本人>

[回答者数1,176人(うち姫路城302人)]※複数回答

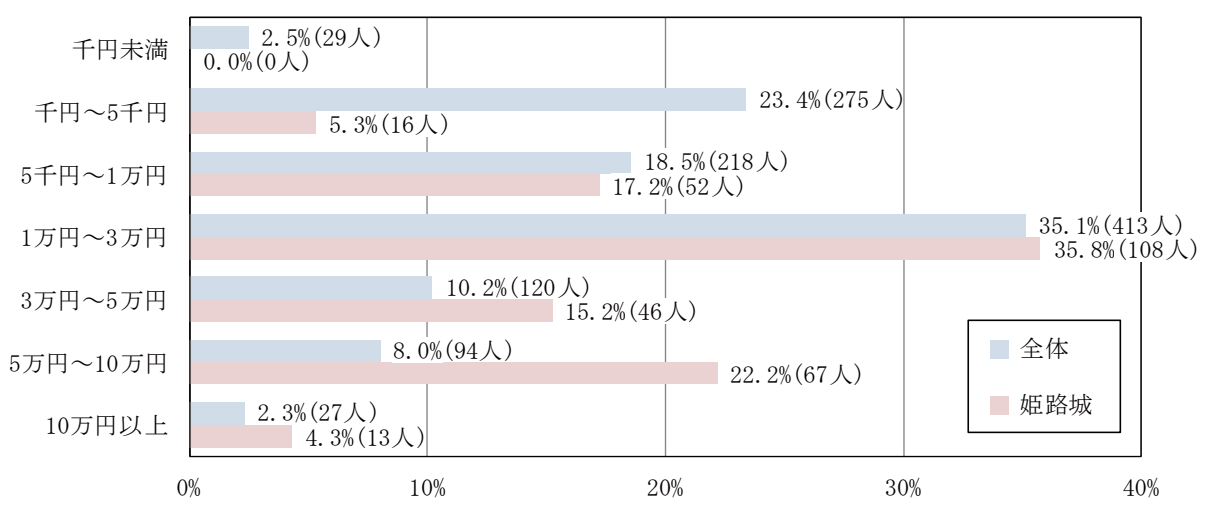


※ 姫路城から好古園への移動手段(徒歩)は除く

交通手段は、全体では「自家用車、社用・公用車」が最も多く73.0%、次いで「JR在来線」が13.5%となっている。また、姫路城でも「自家用車、社用・公用車」が最も多く45.0%、次いで「JR在来線」が29.5%となっている。

(10) 消費額(全行程にかかる費用) <日本人>

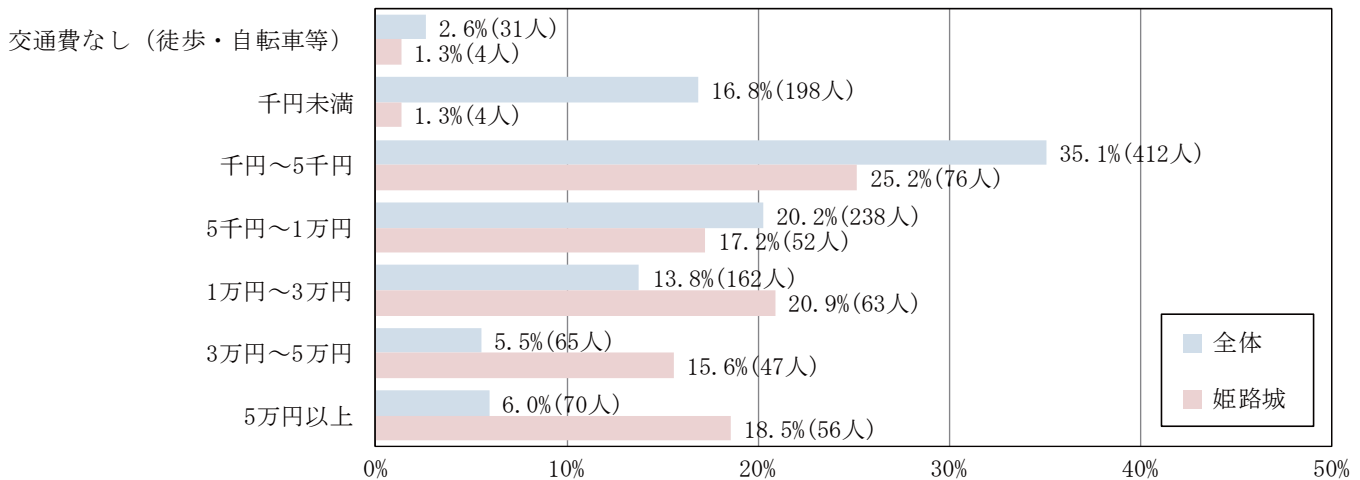
[回答者数1,176人(うち姫路城302人)]



消費額は、全体では「1万円～3万円」が最も多く35.1%、次いで「千円～5千円」が23.4%となっている。また、姫路城では「1万円～3万円」が最も多く35.8%、次いで「5万円～10万円」が22.2%となっている。

(11) 交通費(全行程にかかる費用) <日本人>

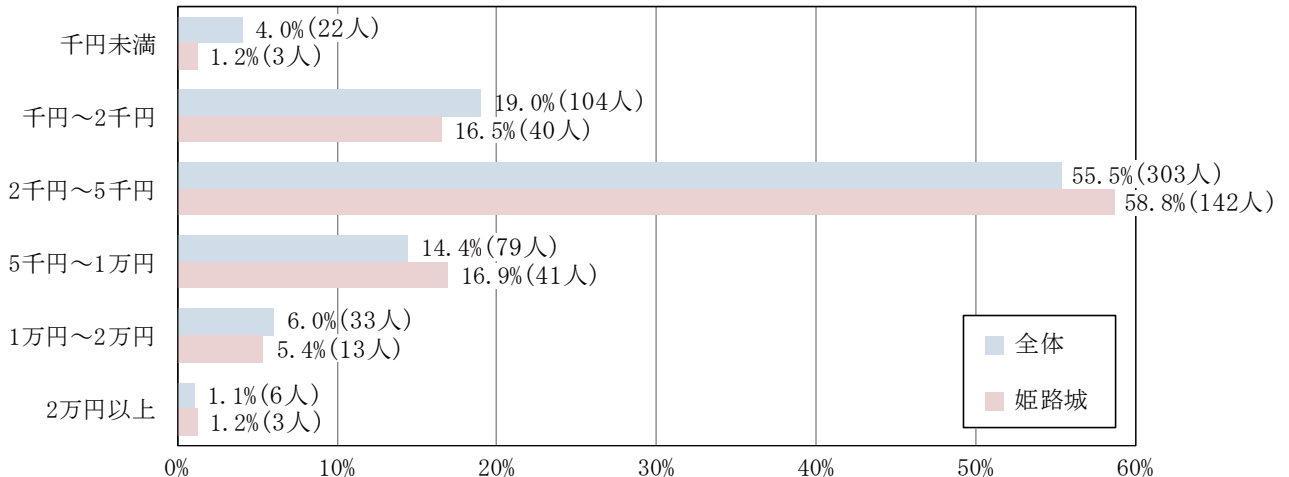
[回答数1,176人(うち姫路城302人)]



交通費は、全体では「千円～5千円」が最も多く35.1%、次いで「5千円～1万円」が20.2%となっている。また、姫路城では「千円～5千円」が最も多く25.2%、次いで「1万円～3万円」が20.9%となっている。

(12) 土産代(市内消費分) <日本人>

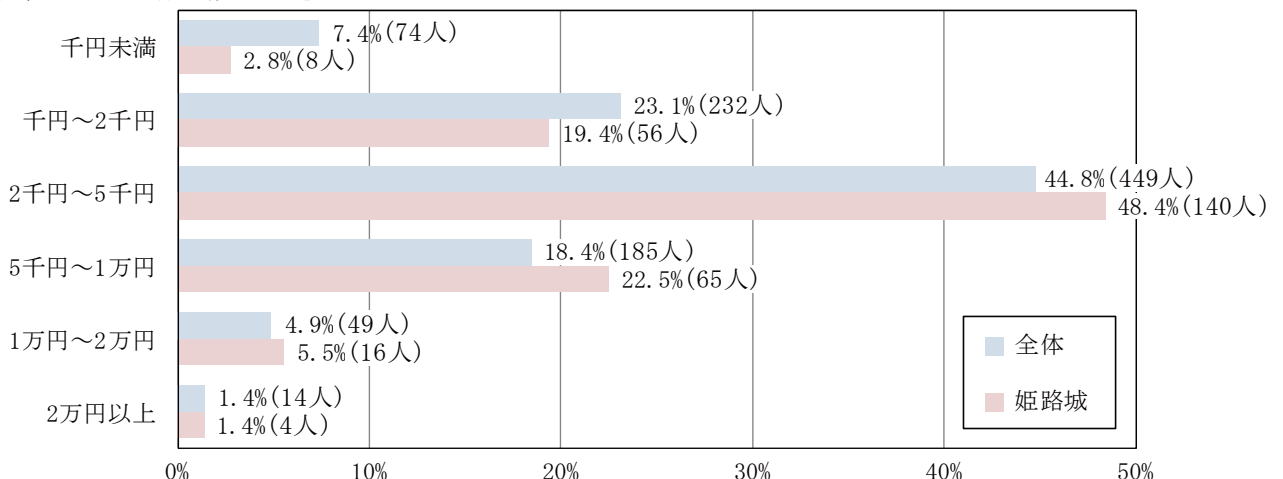
[回答数547人(うち姫路城242人)]



土産代は、全体では「2千円～5千円」が最も多く55.5%、次いで「千円～2千円」が19.0%となっている。また、姫路城でも「2千円～5千円」が最も多く58.8%、次いで「5千円～1万円」が16.9%となっている。

(13) 飲食費(市内消費分) <日本人>

[回答数1,003人(うち姫路城289人)]



飲食費は、全体では「2千円～5千円」が最も多く44.8%、次いで「千円～2千円」が23.1%となっている。また、姫路城でも「2千円～5千円」が最も多く48.4%、次いで「5千円～1万円」が22.5%となっている。

3-2. 調査結果(外国人観光客)※姫路城・書写山圓教寺で調査

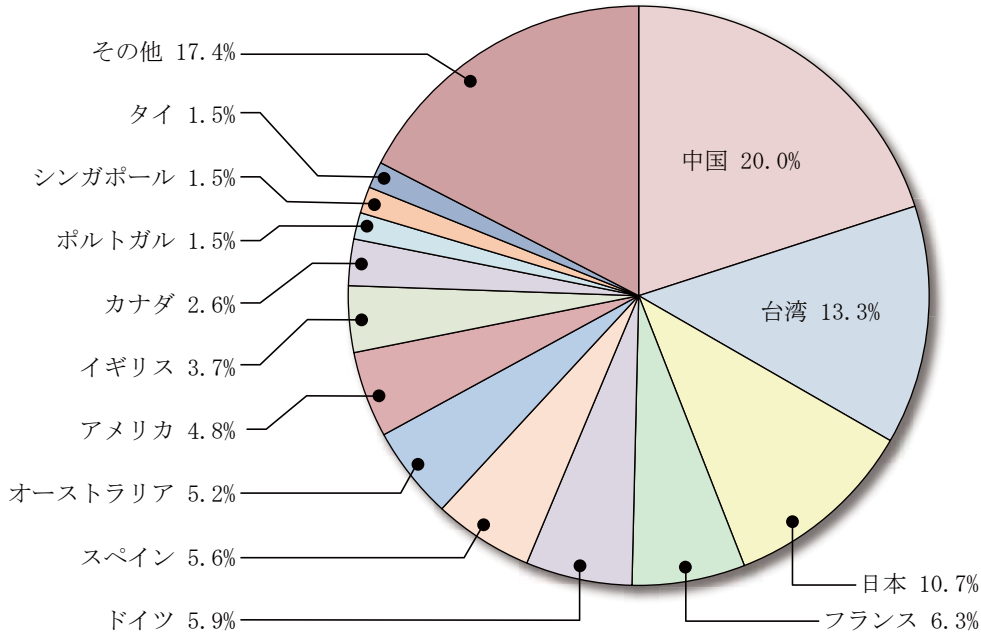
※留学生等の国内長期滞在者は、外国人観光客に含む。

(1) 来訪者の居住地<外国人>

[全体]

居住地の構成

[回答数270人]

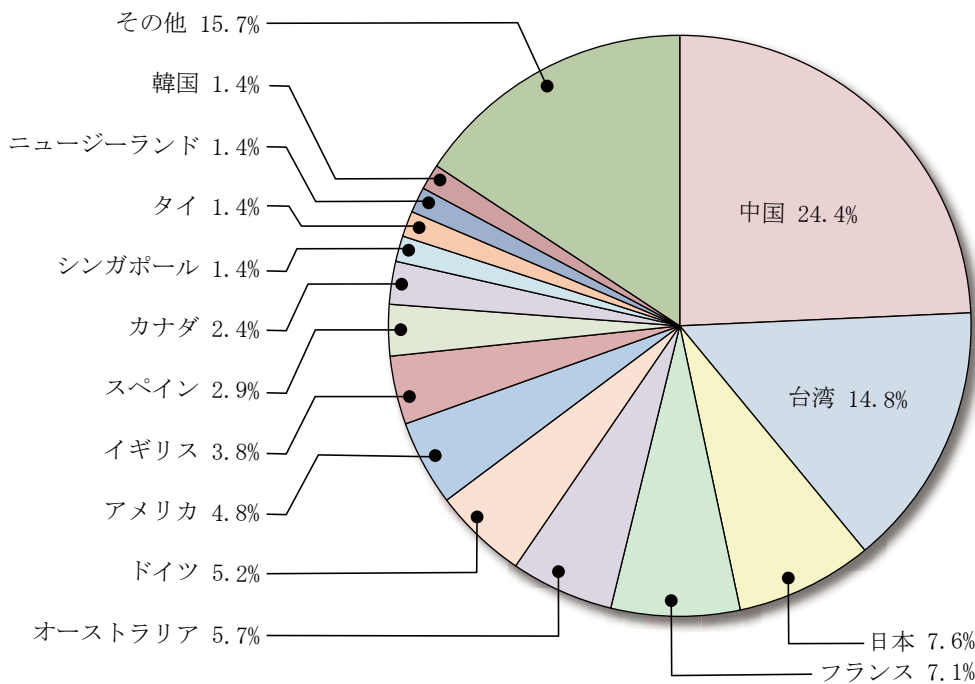


来訪者の居住地(全体)は、「中国」が20.0%を占めており、次いで「台湾」(13.3%)、「日本」(10.7%)、「フランス」(6.3%)の順となっている。

[姫路城]

居住地の構成

[回答数210人]

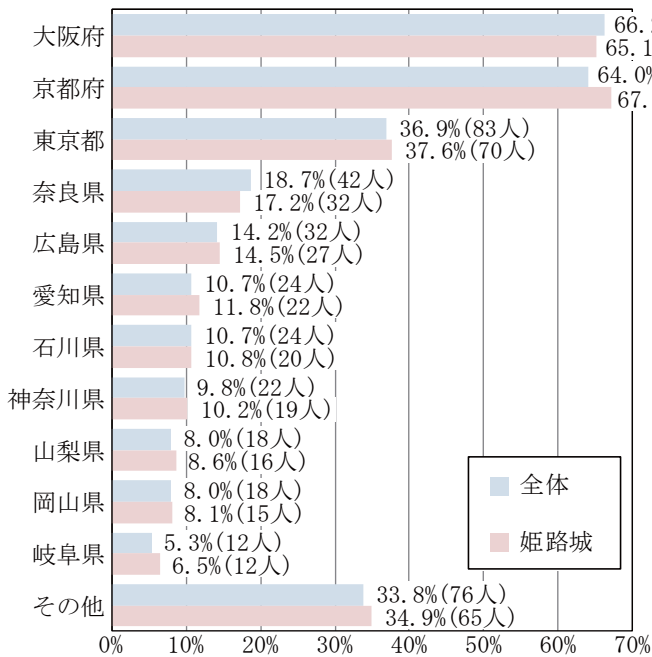


来訪者の居住地(姫路城)は、「中国」が24.4%を占めており、次いで「台湾」(14.8%)、「日本」(7.6%)、「フランス」(7.1%)の順となっている。

(2) 調査地点前後の訪問都道府県<外国人>

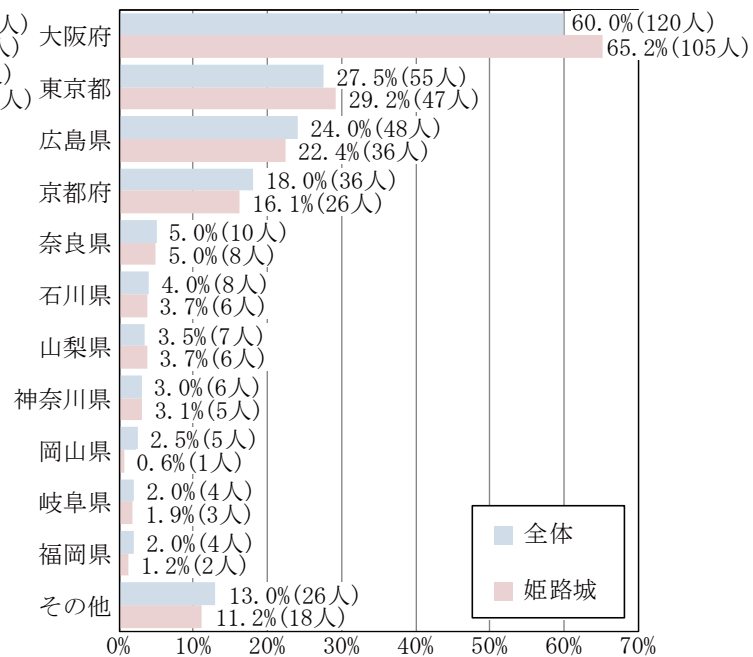
調査地点の前に訪問した都道府県

[回答者数225人(うち姫路城186人)]※複数回答



調査地点の後に訪問予定の都道府県

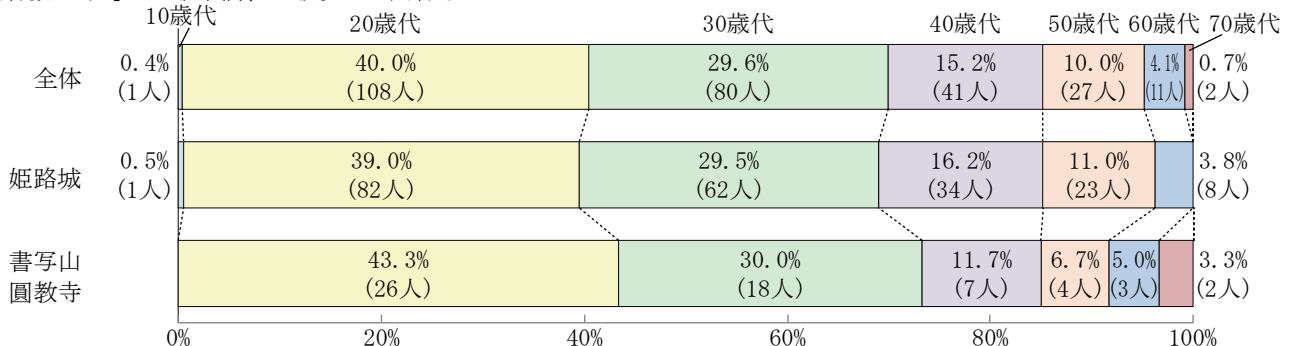
[回答者数200人(うち姫路城161人)]※複数回答



調査地点前の訪問都道府県は、全体では「大阪府」が最も多く66.2%で、次いで「京都府」が64.0%となっている。また、姫路城では「京都府」が最も多く67.2%で、次いで「大阪府」が65.1%となっている。調査地点後は、全体では「大阪府」が最も多く60.0%、次いで「東京都」が27.5%となっている。姫路城では「大阪府」が最も多く65.2%で、次いで「東京都」が29.2%となっている。

(3) 年齢<外国人>

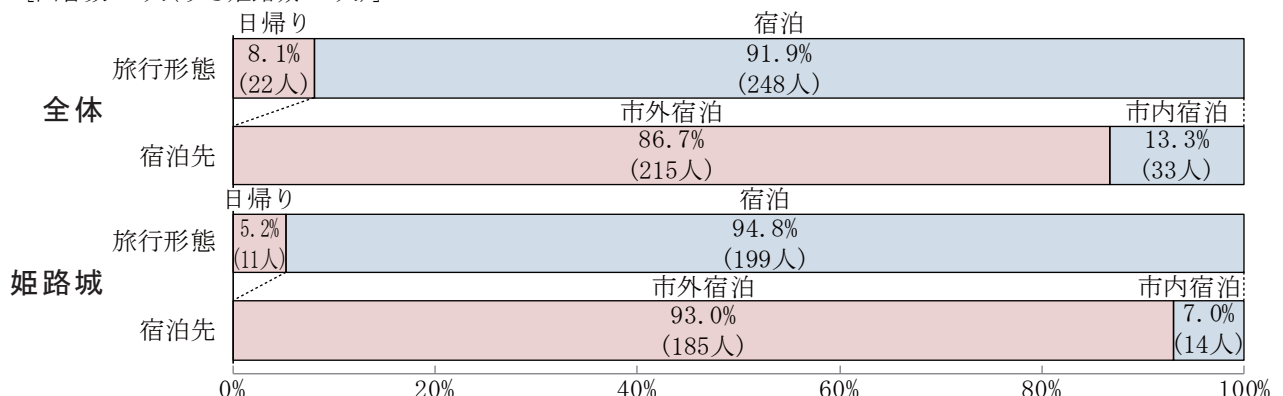
[回答数270人]※10歳未満、80歳以上は回答なし



来訪者の年齢は、全体では「20歳代」が最も多く40.0%、次いで「30歳代」が29.6%となっている。姫路城では「20歳代」が最も多く39.0%、書写山圓教寺では「20歳代」が最も多く43.3%となっている。

(4) 旅行形態<外国人>

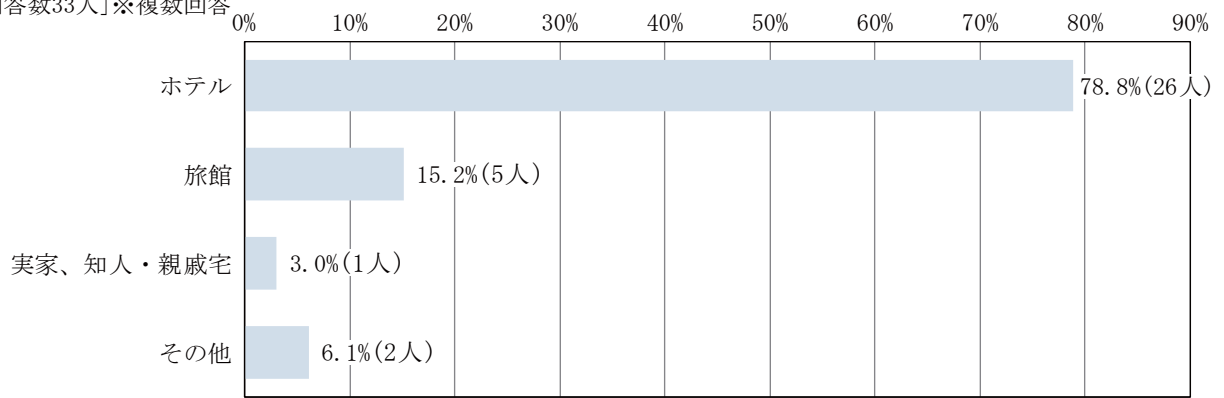
[回答数270人(うち姫路城210人)]



旅行形態は、全体では「日帰り」が8.1%、「宿泊」が91.9%となっている。また宿泊者のうち、「市外宿泊」が86.7%、「市内宿泊」が13.3%となっている。また、姫路城では「日帰り」が5.2%、「宿泊」が94.8%となっている。また宿泊者のうち、「市外宿泊」が93.0%、「市内宿泊」が7.0%となっている。

(5) 宿泊施設(市内宿泊者) <外国人>

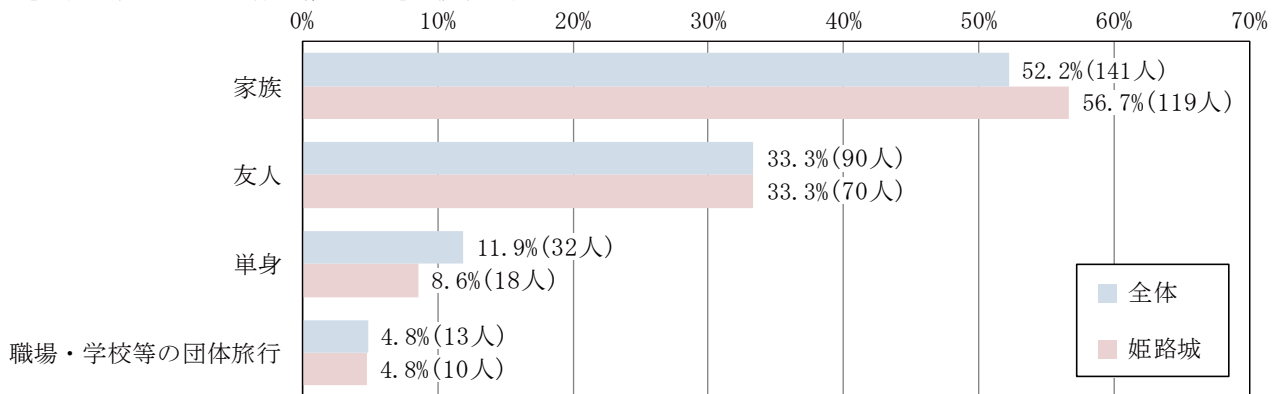
[回答数33人]※複数回答



宿泊施設は、「ホテル」が最も多く78.8%、次いで「旅館」が15.2%となっている。

(6) 旅行の同行者 <外国人>

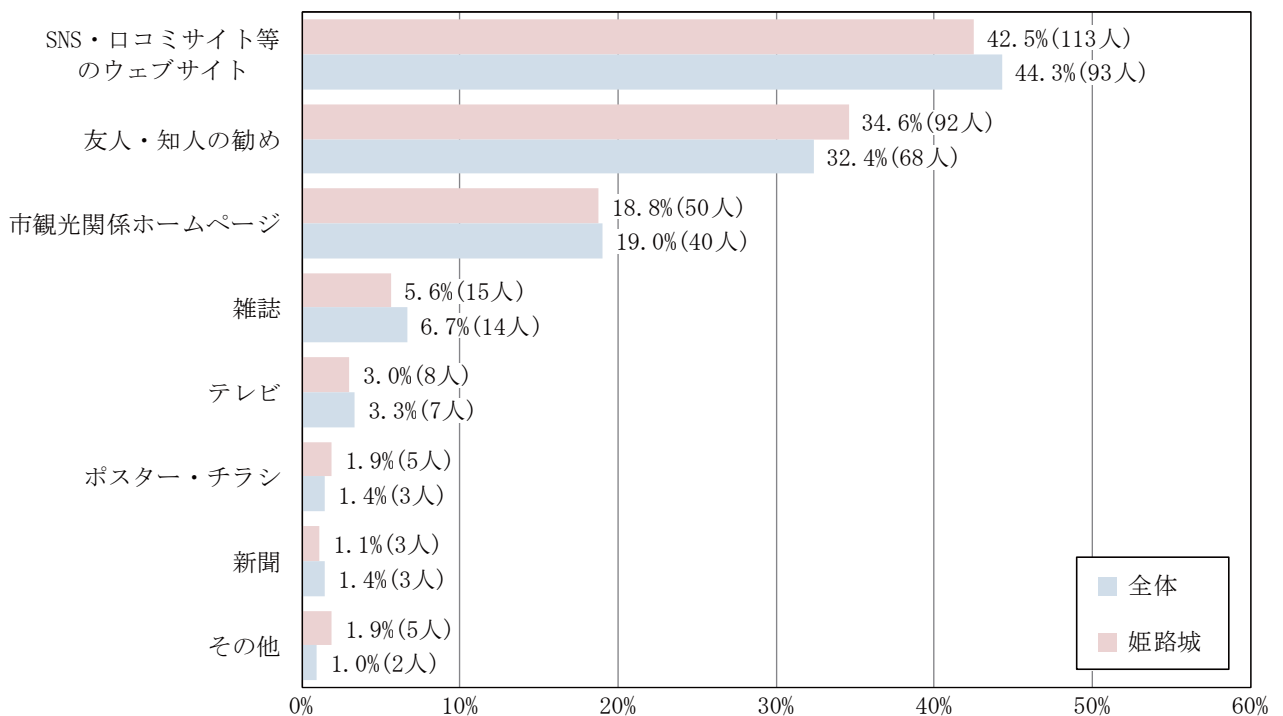
[回答者数270人(うち姫路城210人)]※複数回答



旅行の同行者は、全体では「家族」が最も多く52.2%、次いで「友人」が33.3%となっている。また、姫路城でも「家族」が最も多く56.7%、次いで「友人」が33.3%となっている。

(7) 来訪動機となった主な情報源 <外国人>

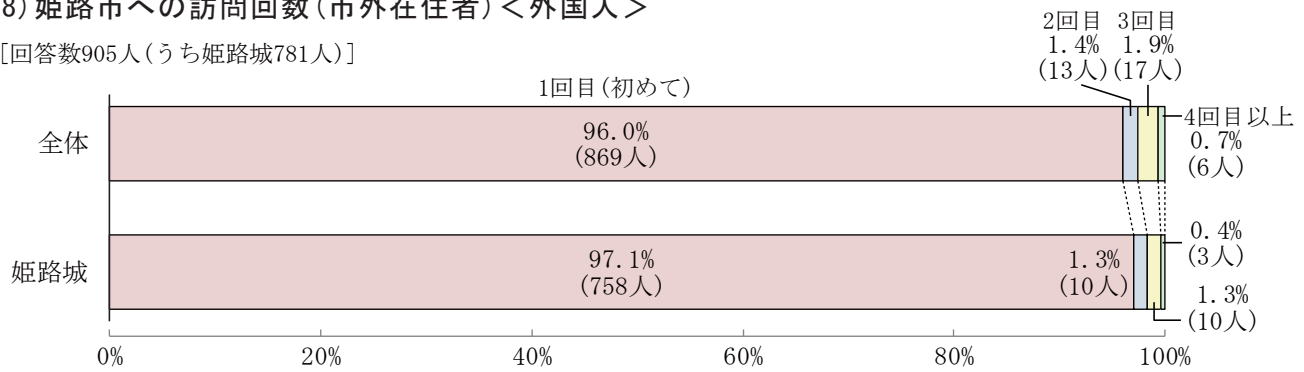
[回答者数266人(うち姫路城210人)]※複数回答



来訪動機となった主な情報源は、全体では「SNS・ロコミサイト等のウェブサイト」が最も多く42.5%、次いで「友人・知人の勧め」が34.6%となっている。また、姫路城でも「SNS・ロコミサイト等のウェブサイト」が最も多く44.3%、次いで「友人・知人の勧め」が32.4%となっている。

(8) 姫路市への訪問回数(市外在住者) <外国人>

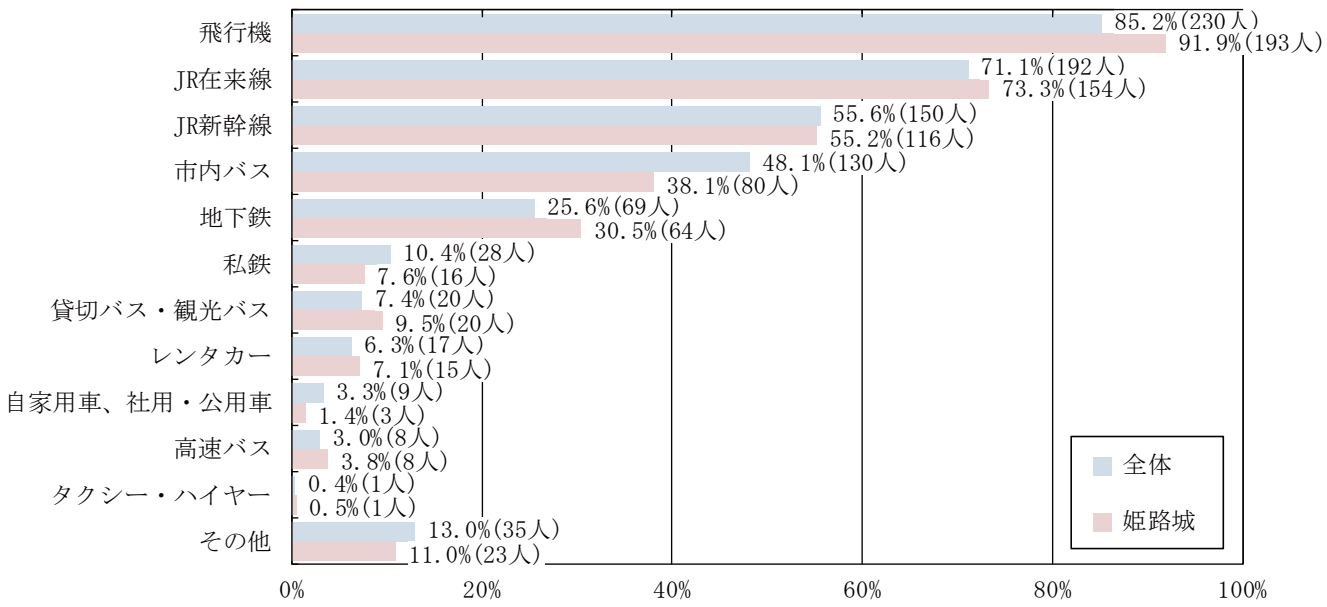
[回答数905人(うち姫路城781人)]



市外在住者の姫路市への訪問回数は、全体では「1回目(初めて)」が最も多く96.0%、次いで「3回目」が1.9%となっている。また、姫路城では「1回目(初めて)」が最も多く97.1%、次いで「2回目」「3回目」が1.3%となっている。

(9) 交通手段(全行程) <外国人>

[回答者数270人(うち姫路城210人)] ※複数回答

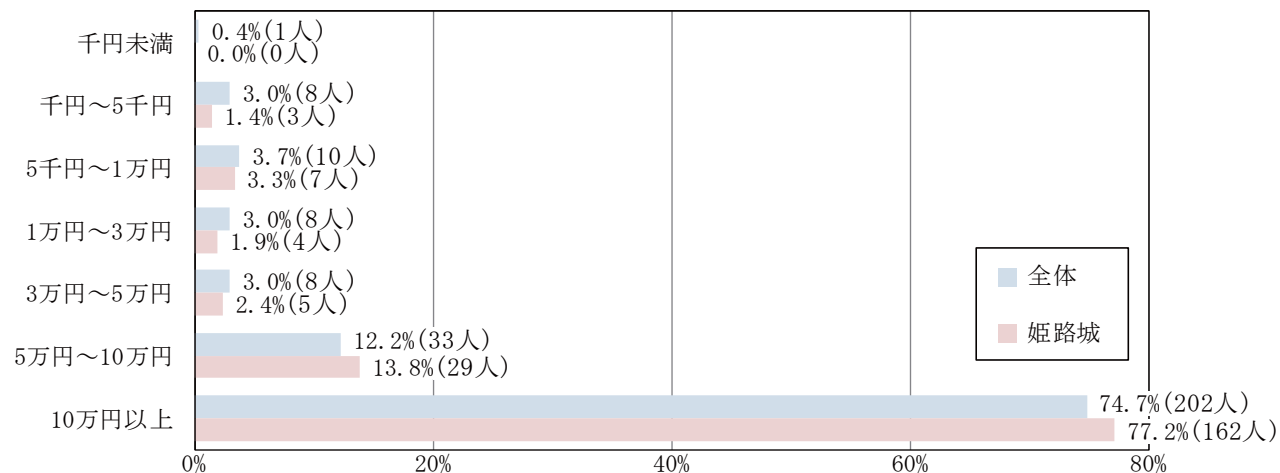


※ 姫路城から好古園への移動手段(徒歩)は除く

交通手段は、全体では「飛行機」が最も多く85.2%、次いで「JR在来線」が71.1%となっている。また、姫路城でも「飛行機」が最も多く91.9%、次いで「JR在来線」が73.3%となっている。

(10) 消費額(全行程にかかる費用) <外国人>

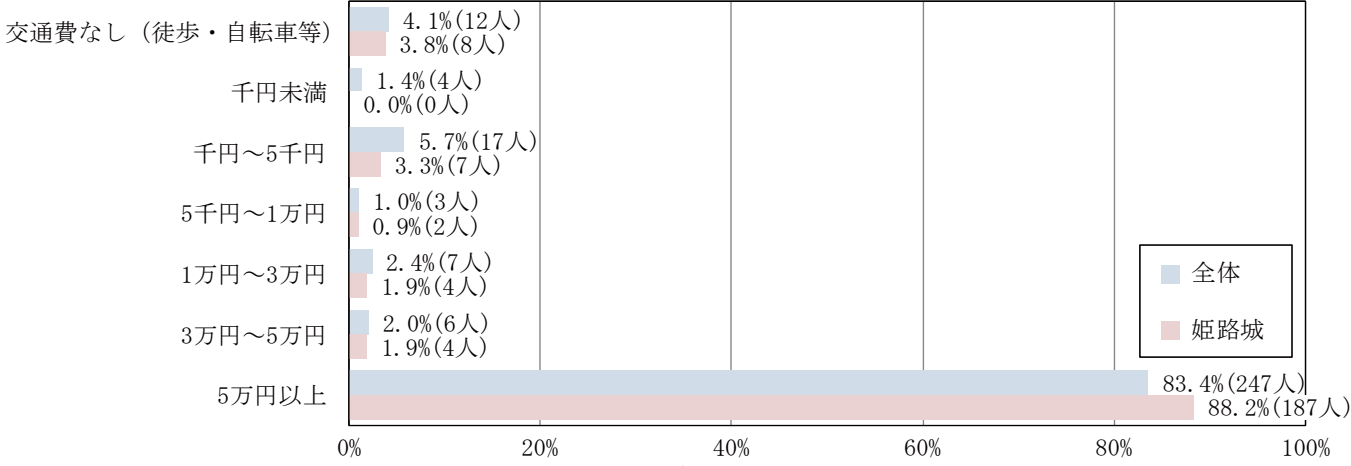
[回答数270人(うち姫路城210人)]



消費額は、全体では「10万円以上」が最も多く74.7%、次いで「5万円~10万円」が12.2%となっている。また、姫路城でも「10万円以上」が最も多く77.2%、次いで「5万円~10万円」が13.8%となっている。

(11) 交通費(全行程にかかる費用) <外国人>

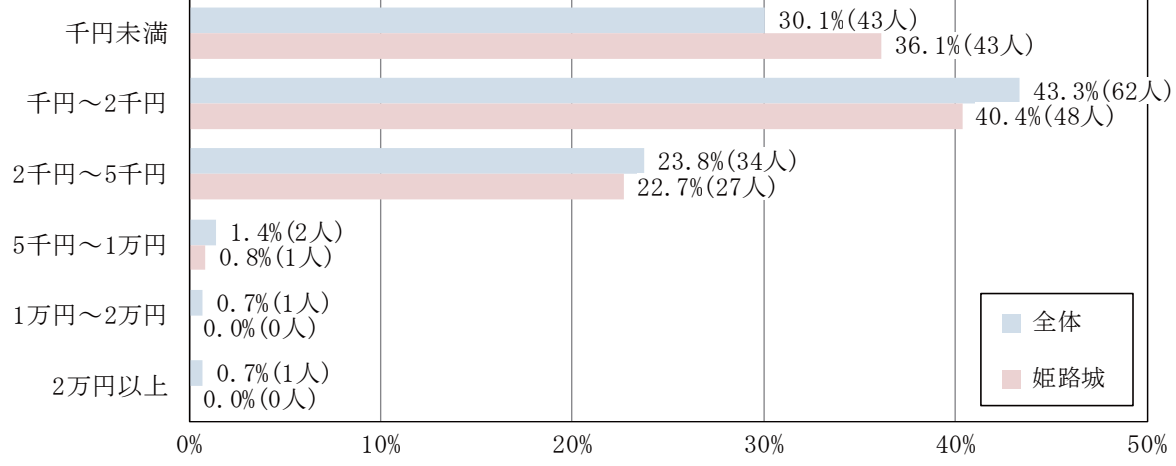
[回答数270人(うち姫路城210人)]



交通費は、全体では「5万円以上」が最も多く83.4%、次いで「千円～5千円」が5.7%となっている。また、姫路城では「5万円以上」が最も多く88.2%、次いで「交通費なし(徒歩・自転車等)」が3.8%となっている。

(12) 土産代(市内消費分) <外国人>

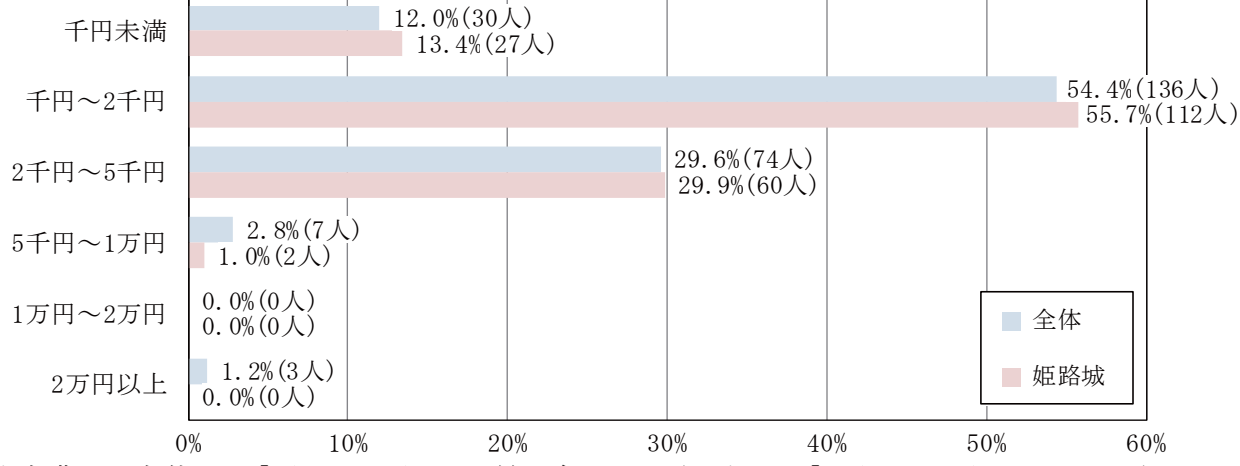
[回答数143人(うち姫路城119人)]



土産代は、全体では「千円～2千円」が最も多く43.3%、次いで「千円未満」が30.1%となっている。また、姫路城でも「千円～2千円」が最も多く40.4%、次いで「千円未満」が36.1%となっている。

(13) 飲食費(市内消費分) <外国人>

[回答数250人(うち姫路城201人)]



飲食費は、全体では「千円～2千円」が最も多く54.4%、次いで「2千円～5千円」が29.6%となっている。また、姫路城でも「千円～2千円」が最も多く55.7%、次いで「2千円～5千円」が29.9%となっている。

1. 姫路市観光動向調査調査票

Q1. あなたのお住まいはどこですか。国内にお住まいであれば都道府県名、海外であれば国名をご記入下さい。また、兵庫県内にお住まいの場合は市町名をご記入下さい。

住所： _____ 都・道・府・県 _____ 市・町) ※県外の場合は都道府県まで
海外の場合(国名： _____)

Q2. あなたの性別、年齢を選んで下さい。※それぞれ1つだけ

性別 : 1. 男性 2. 女性
年齢 : 1. 10歳未満 2. 10歳代 3. 20歳代 4. 30歳代 5. 40歳代
6. 50歳代 7. 60歳代 8. 70歳代 9. 80歳以上

Q3. 今回の旅行は日帰りですか、宿泊ですか。※1つだけ
宿泊であれば、何泊か、そのうち市内・県内・県外では何泊するかをご記入下さい。
また、市内ではどのような施設に宿泊するかをご記入下さい。※いくつでも

1. 日帰り 2. 宿泊(市内 _____ 泊 県内 _____ 泊 県外 _____ 泊)

<市内宿泊施設一覧>

1. 実家、知人・親戚宅 (_____ 泊)	2. 旅館 (_____ 泊)	3. ホテル (_____ 泊)
4. ペンション・民宿 (_____ 泊)	5. 保養所・研修所 (_____ 泊)	6. キャンプ場 (_____ 泊)
7. (キャンプ場を除く)車中泊・交通機関内での宿泊 (_____ 泊)	8. 別荘・リゾートマンション (_____ 泊)	
9. 会員制の宿泊施設 (_____ 泊)	10. その他 (_____) (_____ 泊)	

Q4. 今回の旅行の主要な目的は何ですか。※1つだけ

1. ビジネス 2. 観光
3. 帰省・知人訪問 4. その他(1~3を除く) (_____)

Q5. あなたも含めて、何人での、どなたと一緒に旅行ですか。※子供や乳幼児も含む

(_____)人
2人以上の場合
→ 1. 家族 2. 友人
3. 職場・学校等の団体旅行
4. その他 (_____)

また、あなた以外の性別・年齢を教えてください。

回答番号	1.10歳未満	2.10歳代	3.20歳代	4.30歳代	5.40歳代	6.50歳代	7.60歳代	8.70歳代	9.80歳以上
男									
女									

※回答の合計は Q5 マイナス 1 の数と一致

Q6. ご一緒のみなさん全員の今いる観光地・施設の訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計は Q5 と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目 (_____)人、2回目 (_____)人
3回目 (_____)人、4回目以上 (_____ 回) (_____)人

Q7. (姫路市外にお住まいの方のみお答えください)

ご一緒のみなさん全員の、姫路市への訪問が何回目かご存じですか。※回答の合計は Q5 と一致

1. 知らない 2. 知っている → 1回目 (_____)人、2回目 (_____)人
3回目 (_____)人、4回目以上 (_____ 回) (_____)人

Q8. (姫路市外にお住まいの方のみお答えください)

今いる観光地への来訪動機となった主な情報源はどれですか(主なもの2つまで)

1. 友人・知人の勧め 2. ポスター・チラシ 3. テレビ 4. ラジオ
5. 新聞 6. 雑誌 7. SNS・口コミサイト等のウェブサイト
8. 市観光関係ホームページ 9. その他

具体的な情報源名

番号 _____ (_____) 番号 _____ (_____)

2. 姫路市観光動向調査集計結果表(本編8～19ページ)

※便宜上、日本人、外国人と表記しているが、具体的な定義についてはP8の2(4)を参照。

1(1). 来訪者の居住地(日本人観光客)

兵庫県	回答数	近畿	回答数	近畿以外	回答数
姫路市内	290	兵庫県	650	北海道・東北	15
姫路市外	360	大阪府	143	関東	64
		京都府	49	北陸	9
		滋賀県	15	信越	7
		和歌山県	13	東海	65
		奈良県	12	中国	90
				四国	23
				九州	21
小計	650	小計	882	小計	294
				合計	1,176

1(2). 来訪者の居住地(外国人観光客)

アジア	回答数	アジア以外	回答数
中国	54	フランス	17
台湾	36	ドイツ	16
日本	29	スペイン	15
マレーシア	3	オーストラリア	14
韓国	3	アメリカ	13
シンガポール	4	イギリス	10
タイ	4	カナダ	7
ニュージーランド	3	ポルトガル	4
ベトナム	3	イタリア	3
インド	1	その他	29
インドネシア	1	小計	128
フィリピン	1	合計	270
小計	142		

2(1). 調査地点前後の訪問都道府県(日本人観光客)

訪問都道府県(調査前)	回答数
京都府	19
大阪府	10
岡山県	9
島根県	9
鳥取県	9
香川県	6
広島県	5
愛媛県	4
奈良県	4
徳島県	3
その他	11
合計	89

2(2). 調査地点前後の訪問都道府県(外国人観光客)

訪問都道府県(調査前)	回答数
大阪府	149
京都府	144
東京都	83
奈良県	42
広島県	32
愛知県	24
石川県	24
神奈川県	22
山梨県	18
岡山県	18
岐阜県	12
その他	76
合計	644

3. 性別・年齢

性別	回答数	
	日本人	外国人
男性	614	130
女性	562	140
合計	1,176	270

年齢	回答数	
	日本人	外国人
10歳未満	1	0
10歳代	22	1
20歳代	192	108
30歳代	370	80
40歳代	228	41
50歳代	124	27
60歳代	155	11
70歳代	77	2
80歳以上	7	0
合計	1,176	270

訪問都道府県(調査後)	回答数
大阪府	25
京都府	24
岡山県	19
広島県	7
徳島県	3
鳥取県	3
滋賀県	3
和歌山県	2
島根県	2
山口県	2
その他	5
合計	95

訪問都道府県(調査後)	回答数
大阪府	120
東京都	55
広島県	48
京都府	36
奈良県	10
石川県	8
山梨県	7
神奈川県	6
岡山県	5
岐阜県	4
福岡県	4
その他	26
合計	329

4. 旅行形態

旅行形態	回答数	
	日本人	外国人
日帰り	936	22
市外宿泊	122	215
市内に1泊	109	19
市内に2泊	8	7
市内に3泊以上	1	7
合計	1,176	270

5. 宿泊施設(市内宿泊者)

宿泊施設	回答数	
	日本人	外国人
ホテル	93	26
旅館	11	5
実家・知人宅等	12	1
その他	2	2
合計	118	34

6. 旅行の同行者

同行者	回答数	
	日本人	外国人
家族	828	141
友人	256	90
単身	111	32
団体	13	13
その他	5	1
合計	1,213	277

7. 来訪動機となった主な情報源

情報源	回答数	
	日本人	外国人
友人・知人の勧め	334	92
テレビ	249	8
SNS・口コミサイト等のウェブサイト	207	113
雑誌	89	15
市観光関係ホームページ	82	50
ポスター・チラシ	65	5
新聞	9	3
ラジオ	3	0
その他	62	5
合計	1,100	291

8. 姫路市への訪問回数(市外在住者)

来姫回数	回答数	
	日本人	外国人
1回目	1,630	869
2回目	624	13
3回目	297	17
4回目以上	755	6
合計	3,306	905

9. 交通手段

交通手段	回答数	
	日本人	外国人
自家用車、社用・公用車	859	9
JR在来線	159	192
JR新幹線	98	150
市内バス	75	130
貸切バス・観光バス	32	20
飛行機	28	230
私鉄	21	28
レンタカー	14	17
高速バス	9	8
タクシー・ハイヤー	4	1
地下鉄	3	69
その他	98	35
合計	1,400	889

10. 消費額(全行程にかかる費用)

消費額	回答数	
	日本人	外国人
千円未満	29	1
千～5千円	275	8
5千～1万円	218	10
1万～3万円	413	8
3万～5万円	120	8
5万～10万円	94	33
10万円以上	27	202
合計	1,176	270

11. 交通費(全行程にかかる費用)

交通費	回答数	
	日本人	外国人
交通費なし	31	2
千円未満	198	0
千～5千円	412	14
5千～1万円	238	8
1万～3万円	162	4
3万～5万円	65	7
5万円以上	70	235
合計	1,176	270

12. 土産代

土産代	回答数	
	日本人	外国人
千円未満	22	43
千～2千円	104	62
2千～5千円	303	34
5千～1万円	79	2
1万～2万円	33	1
2万円以上	6	1
合計	547	143

13. 飲食費

飲食費	回答数	
	日本人	外国人
千円未満	74	30
千～2千円	232	136
2千～5千円	449	74
5千～1万円	185	7
1万～2万円	49	0
2万円以上	14	3
合計	1,003	250

平成31年度・令和元年度 姫路市入込客数・観光動向調査報告書

編集・発行 観光スポーツ局 観光文化部 観光推進課

〒670-8501

姫路市安田四丁目1番地

TEL : (079) 221 - 2116 FAX : (079) 221 - 2101